保証書 （持込修理）

本書は、本書記載内容（右記載）で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	GWT77sd	S/No.
お買い上げ年月日	年　月　日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	対象部分 機器本体（消耗部品は除く） お買い上げの日から1年	
お客様 お名前	様	
お客様 ご住所	〒 TEL （　　）	
販売店 店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。	

無効

故障内容記入欄

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （チ）付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

株式会社 ユピテル
〒108-0023　東京都港区芝浦4-12-33

6SS1564-B

Super Cat

YUPITERU

セパレート型
GPS＆レーダー探知機

GWT77sd

取扱説明書

12V車専用　ダウンロード対応

■ 目　次

必ずお読みください
本機の機能について…… 2
安全上のご注意…… 4
使用上のご注意…… 8
本書をお読みいただくにあたって…… 10
本機について…… 12
同梱品の確認・各部の名称とはたらき…… 14
別売品のご案内…… 17

使用の準備
取り付け…… 19
電源コードの配線…… 26
リモコンの準備…… 32
microSDカードの出し入れ …… 33

取締りのミニ知識
取締りのミニ知識…… 34

基本的な使い方
電源を入れる～出発…… 36
画面表示について
　待受画面 …… 40
　各待受画面の説明 …… 42
　LED表示について …… 50
　公開取締情報について …… 51
GPSターゲットに接近すると・・・ …… 52
取締りレーダー波を受信すると・・・ …… 54
各種無線電波を受信すると・・・ …… 56
警報画面について…… 58
警報ボイスについて…… 59
各種無線電波について…… 76
警告させたい地点を登録する（マイエリア）…… 80
レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する（マイキャンセルエリア） … 81

カスタマイズ
待受…… 82
モード…… 88
警報…… 94
OBD…… 97
画面…… 99
音声…… 100
リマインダー…… 101
システム…… 102

ity.
ity. MAPサービス …… 103
ity. データ更新サービス …… 106

その他
故障かな？と思ったら…… 107
仕様・地図データベースについて…… 110
アフターサービスについて…… 111
保証書…… 裏表紙

本機の機能について

警報を知る

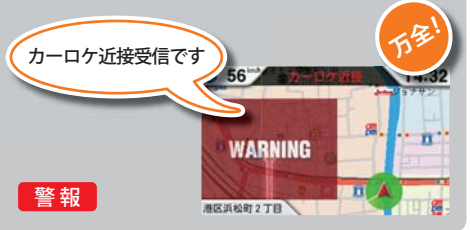
GPS 52 識別警報
59 ページ

GPSデータ11万1千件以上！
取締・検問データ3万6千件以上！
全国マップ上に表示するから正確！

無線 14 バンド識別警報
56 ページ

レーダー波 3 識別警報
55 ページ

ベストパートナー 6 識別警報
57 ページ

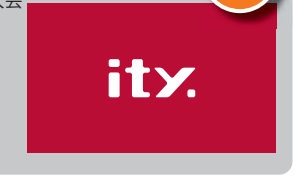


公開取締情報
51 ページ

市区町村別でわかる！
情報があるエリアに入ると分かる！
全国地図を使用しているYUPITERUだけ！

データ更新プラン
106 ページ

毎月最新のGPSデータに更新！
新たに追加された地点でも安心！
地図データの更新も可能！
※ ity クラブへの入会が必要です



アフターサービスについて

●保証書（裏表紙参照）
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器
本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

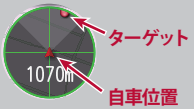
お客様ご相談センター　フリーコール 0120-998-036

情報を知る

業界初　miniレーダースコープ機能搭載

ターゲットフォーカスとの組み合わせにより
自車位置とターゲットの位置関係が一目瞭然！

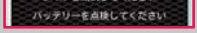
52 ページ



業界初　リマインダー機能搭載

指定した日数がくるとレーダーがお知らせ！
OBDⅡアダプターで接続すると、指定した距離でもお知らせ！

101 ページ



オービスロケーションガイド機能搭載

96 ページ

マップマッチングシステム搭載フルマップレーダースコープ

全国版道路情報に主要建物情報、
企業アイコンを表示！
さらに現在地の住所も表示！

52 ページ

業界最多「実写警報REALPHOTO」

58 ページ

全国4300件以上の実写収録

業界初 OBDⅡオプション対応

40 ページ

車両情報が一目でわかる！

※適応車種が指定されています。詳しくは店頭、ホームページへ

安全上のご注意

つづく

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

🚫 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

☛ この記号は、関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

🚫 サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

🚫 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

🚫 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

🚫 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- 湿気やほこり、油煙の多い所
- ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⚠ 警告

❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

🚫 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

● 電源コードについて

⚠ 警告

❗ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

❗ お手入れの際は、シガープラグコードまたは電源直結コードを抜いてください。感電の原因となります。

❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

🚫 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

🚫 コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

❗ 電源直結コードの接続は＋－の極性をよく確かめて確実に行ってください。異常加熱や発火の原因となります。

❗ 電源直結コードで取り付けた後は、車両の電装品が正常に動作するか確認してください。車の電装品（ブレーキ、ライト、ウインカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。

🚫 電源直結コードは、バッテリーに直接接続しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 警告

❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

🚫 エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。
また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠ 警告

❗ 粘着マット、粘着シートの貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落してください。
粘着力を弱め、本機が脱落する恐れがあります。

⚠ 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。
故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。
内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

本機は精密機械です。静電気/電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。
データが消えると作動しません。

⚠ 注意

同梱のボタン電池は、動作確認用のサンプルです。短時間の使用しかできませんので、お早めに新品の電池と交換してください。

ボタン電池を充電したり、分解しないでください。破損や発火、故障の原因となります。

ボタン電池を鍵やネックレス、コインなどの金属小物と一緒にポケットなどに入れないでください。感電、ショートの原因となります。

長時間ご使用にならない場合は、ボタン電池を外して保管してください。
ボタン電池が液漏れを起こし、故障させることがあります。また、衣類などを汚す原因となります。液漏れしたときには、液をよく拭き取ってから、新しいボタン電池と交換してください。

使用済みのボタン電池を火中に投げ入れないでください。爆発して火災や火傷の原因となります。

指定以外のボタン電池は使用しないでください。

ボタン電池の極性（＋、－）を正しく入れて下さい。

⚠ 注意

OBDⅡアダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBDⅡアダプターの本体部分を持って抜いてください。

お手入れの際は、OBDⅡアダプターを抜いてください。感電の原因となります。

⚠ 注意

車から離れるときは、電源をOFFにしてください。
使用しないときは電源をOFFにしてください。

必ずお読みください

使用上のご注意

■ 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

■ 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能(☛12ページ)が、はたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

表示部

- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- 周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。

取り付け(☛19ページ)に関する注意

- GPS衛星からの電波やレーダー波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。
- 車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉によりGPS衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
- 水がかかったり、熱風があたる場所には取り付けないでください。
- 本機あるいは電源コードが、ドアの開閉部などにあたったり、はさまれないようにしてください。
- 本機を道路に対して水平に、またレーダー/無線アンテナ部が進行方向に取り付けていないと、Gセンサー/ジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

電源コードに関する注意

- シガープラグコードまたは電源直結コードは、必ず同梱品をご使用ください。
- シガープラグコードまたは電源直結コードの内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご相談ください。(☛111ページ)

レーダーアラーム(☛54ページ)に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。(☛35、55ページ)
- レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。(☛34ページ)

GPS測位機能(☛12ページ)に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS警報できませんのであらかじめご了承ください。
- GPS警報の左右方向識別ボイス(☛59ページ)は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

無線14バンド受信機能(☛56ページ)に関する注意

- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機は、受信した音声を聞くことができる交信音声受信機能（復調）を搭載しておりますが、デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。また、各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。
  現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
  新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー6識別(☛57ページ)は、はたらきません。

画面表示に関する注意

- GPS測位が完了するまでは、「測位情報」を表示し、GPS測位すると設定した待受画面を表示します。
- 日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- 時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変更することはできません。
- 走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやGセンサー、ジャイロセンサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- 渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。
- 画面右上の時計表示は、GPS非測位中と電源ON直後の測位完了までの間赤色で表示し、測位すると白色（マップ画面では黒色）に変わります。一度測位したあと、トンネルなどで測位できない状況になると赤色表示に変わり、再度測位すると白色（マップ画面では黒色）表示に戻ります。(☛36ページ)

別売品のOBD Ⅱアダプター(☛17ページ)で接続した場合

- 取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。(☛45,47ページ)
- イグニッションをOFFにしてから本機の電源がOFFするまで、数秒から数十秒かかります。(☛37ページ)
- 車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機のOBD Ⅱアダプターが抜けている場合があります。その際は再度OBD Ⅱコネクターへ本機のOBD Ⅱアダプターを挿し込んでください。

microSDカード(☛33ページ)に関する注意

- 同梱品のmicroSDカードは、本機専用でご使用ください。
- microSDカードの出し入れは、本機の電源をOFFにした状態で行ってください。
- microSDカードは一方向にしか入りません。無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。
- 本機にmicroSDカードが入っていないと、本機は起動しません。必ず同梱品のmicroSDカードを挿入してお使いください。

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の取り付けによるダッシュボードの変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

本書をお読みいただくにあたって

●本書はすぐに本機をご使用いただくための基本的な手順と、ご使用に伴って機能をカスタマイズしたい場合の手順を分けて記載してあります。

必ずお読みください P. 2
使用の準備 P. 19
取締りのミニ知識 P. 34
基本的な使い方 P. 36

レーダー探知機を初めて使う場合は、この部分をお読みください。

カスタマイズ P. 82

機能のカスタマイズが必要な場合は、こちらもお読みください。

ity. P. 103

ity. マップサービスと ity. データ更新サービスのご案内です。

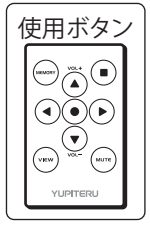
その他 P. 107

「故障かな？と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。

●説明のために差し支えない部分において、該当以外の機種のイラストを使用している場合があります。

●本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。

本書内には説明のために、以下の各種アイコンが記載されています。



リモコンで操作する場合に、色がついているボタンを使用して操作することを表しています。

実際に押していただくリモコンのボタンと、次に進む方向を表しています。

用語の解説を行います。

本機をうまくお使いいただくためのアドバイスです。

OBD II アダプター

別売品のOBD II アダプター(OBD12-RD)が接続されている場合の記述または表示であることを表しています。

他のページへ読み進んでいただくときに表示します。

初期設定

お買い上げ時の初期設定を表しています。

サイレント警報

画面表示のみのサイレント警報をする場合に表示します。
注意度の低いターゲットを画面表示のみで警告/お知らせします。
不要なボイスが流れませんので、運転を妨げません。

ボイス警報をする場合に表示します。

左右方向識別ボイス

左右方向識別ボイスが流れる場合に表示します。

オービス４段階警報

オービス4段階警報をする場合に表示します。

GPS測位機能について

GPS（Global Positioning System）とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。
カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LHシステムのオービス（無人式自動速度取締り装置）にも警報します。
また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、52種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS52識別]

マップマッチングシステム

GPS・Gセンサー・ジャイロセンサーで、自車の進行状態を検知。全国地図と照合し、ルートのずれを補正します。
※トンネル内のマップマッチングシステムは、全国の高速道路ならびに国道のトンネルで、はたらきます。
※新しい道路などではマップマッチングしない場合もあります。

Gセンサー＆ジャイロセンサー

Gセンサーで、自車の加減速の変化を計測します。
ジャイロセンサーで、自車の進行方向の変化を計測します。

クイック測位

前回電源をOFFにした時刻と自車位置情報を基に、GPS衛星位置を予測し、現在の自車位置をすばやく測位することができます。

OBD Ⅱ車速検知 ※別売品のOBD Ⅱアダプターで接続時

GPS電波を受信できないトンネル内でも、正確な車速情報を得ることができます。

<マップマッチングシステム>、<Gセンサー＆ジャイロセンサー>、別売品のOBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)を接続することによる＜OBD Ⅱ車速度検知＞により、GPS電波の受信状態が良くない場所でも、高精度な警報を行うことが可能となり、また<クイック測位>により測位までの時間が大幅に短縮されて、地下駐車場から地上（測位可能範囲）に出た直後などでも、付近のオービスや取締ポイントの警報を行うことができます。

※ 次の場合、クイック測位は機能しません。
- 最後に本機の電源をOFFにしてから48時間以上経過した場合。
- 最後に本機の電源をOFFにした時と、次に電源をONにした時のGPS衛星の状況が異なる場合。
- GPS波の受信を妨げる遮蔽物や妨害波がある（存在する）場所で本機の電源をONにした場合。

受信可能な電波

取締りレーダー波のX・Kツインバンドと GPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

GPS ＋ Xバンド Kバンド ＋ 無線14バンド ＝ 17 BAND

◆トンネル内の警報・警告

本機は、Gセンサー、ジャイロセンサーおよびマップマッチングシステムにより、GPSの電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアをお知らせします。
さらに別売品のOBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)で接続した場合は、OBD Ⅱ車速検知により高精度な警報を行います。

●トンネル内オービス3段階警報
トンネル内のオービスから約2km（高速道のみ）／1km／500m手前の最大3段階でお知らせします。

●トンネル内追尾式取締エリア警告
トンネル内の追尾式取締エリア登録ポイントから約1km手前とエリアに入ったときにお知らせします。

●トンネル出口直後ネズミ捕りエリア警告
トンネル出口直後のネズミ捕りエリア登録ポイントから約1km手前とエリアに入ったときにお知らせします。

●トンネル出口ターゲット警報

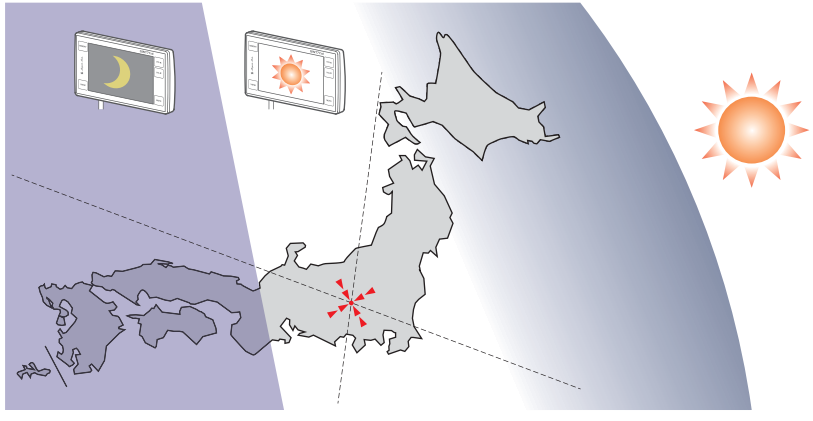
トンネルの出口付近に設置されているターゲット（オービスなど）に対し、トンネル入口の手前約500mと直前の２カ所（※）で警報します。
※ GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーおよびOBD Ⅱ車速検知（別売品のOBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)で接続した場合）の動作状況、または地理的な状況によっては、１カ所のみの警報になります。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

画面の明るさ調節（フレックスディマー）

夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。
GPS情報等により、それぞれの地域および季節などに応じ自動的に画面表示の明るさを調整します。



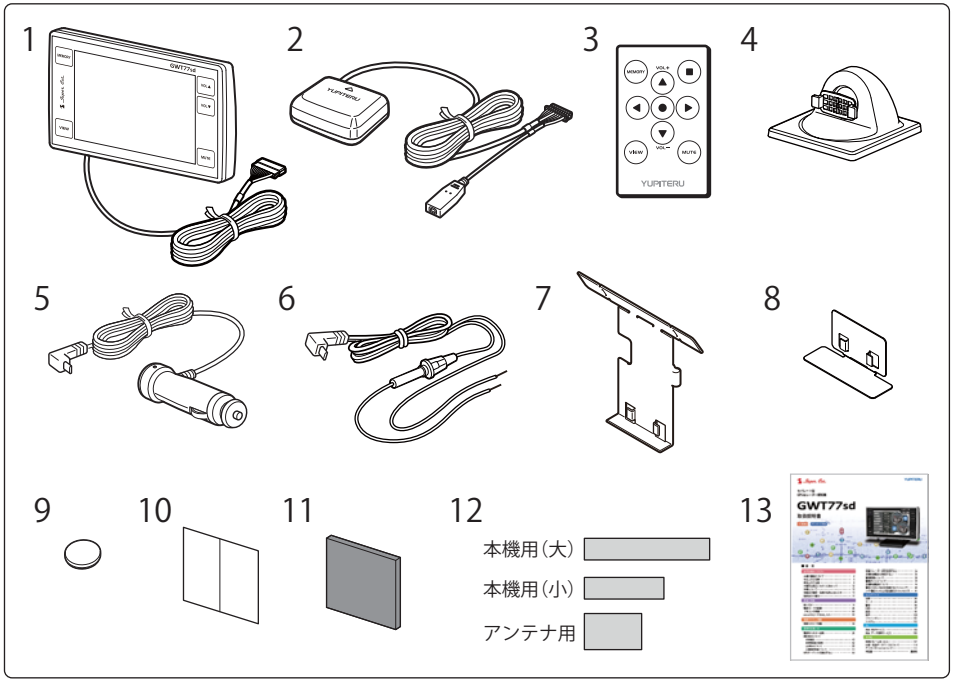
※図は説明のためのイメージです。実際の画面の明るさとは異なります。

同梱品の確認・各部の名称とはたらき

つづく

同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



番号	名称	説明
1	本機	GWT77sd本機です。
2	アンテナ部	本機と接続するレーダー/無線アンテナです。
3	リモコン	本機を操作するためのリモコンです。
4	ダッシュボード取付け用ブラケット	本機をダッシュボードに取付けるためのブラケットで、取付角度を上下左右に調整できます。
5	シガープラグコード (L型ミニプラグDC12V出力)	車両のシガーライターソケットから本機に電源を供給するためのコードです。
6	電源直結コード (L型ミニプラグDC12V出力)	車両のヒューズボックスから本機に電源を供給するためのコードです。
7	宙づり取付けステー	本機をウインドー上部などに取付ける時に使用します。
8	ダッシュボート取付けステー	本機をダッシュボードに取付ける時に使用します。
9	リモコン用ボタン電池	リモコン用の電池(CR2016)です。
10	粘着シート	粘着マット使用時にダッシュボードに貼り付きにくい場合に使用します。
11	粘着マット	ダッシュボード取付け用ブラケットをダッシュボードに固定する時に使用します。
12	各種両面テープ	本機をダッシュボードに直接取り付ける時や、ステーを取り付ける時に使用します。
13	取扱説明書・保証書(本書)	裏表紙が保証書になっています。 お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店に確認ください。
—	microSDカード(2GB)	本機で使用する各種データが記録されています。(本機にあらかじめ装着されています。)

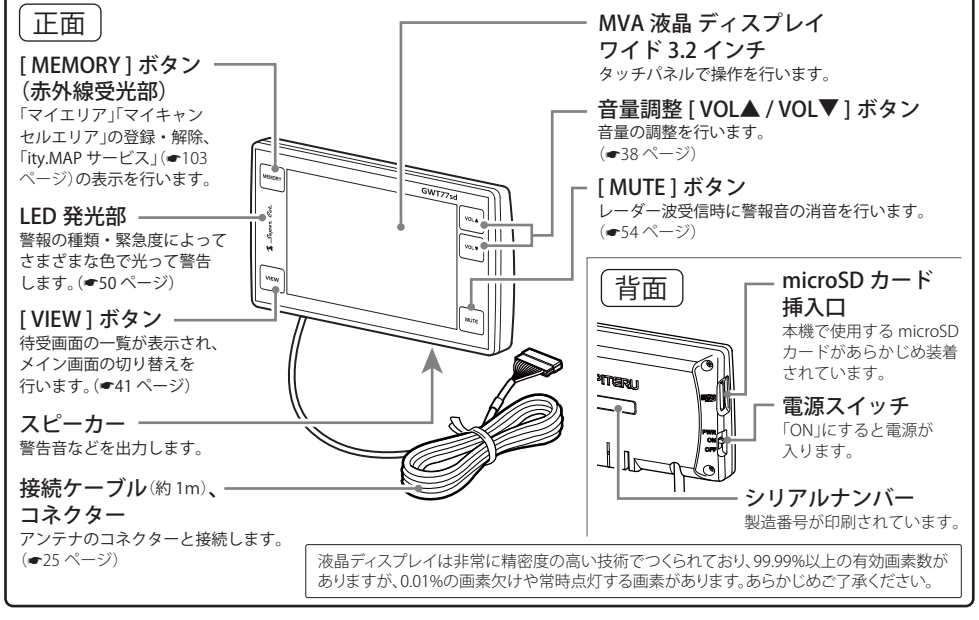
※紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

⚠警告

microSDカードに保存されているデータの消失や本機の故障の原因となることがありますので、本書内でmicroSDカードについての説明をするとき以外は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。

各部名称

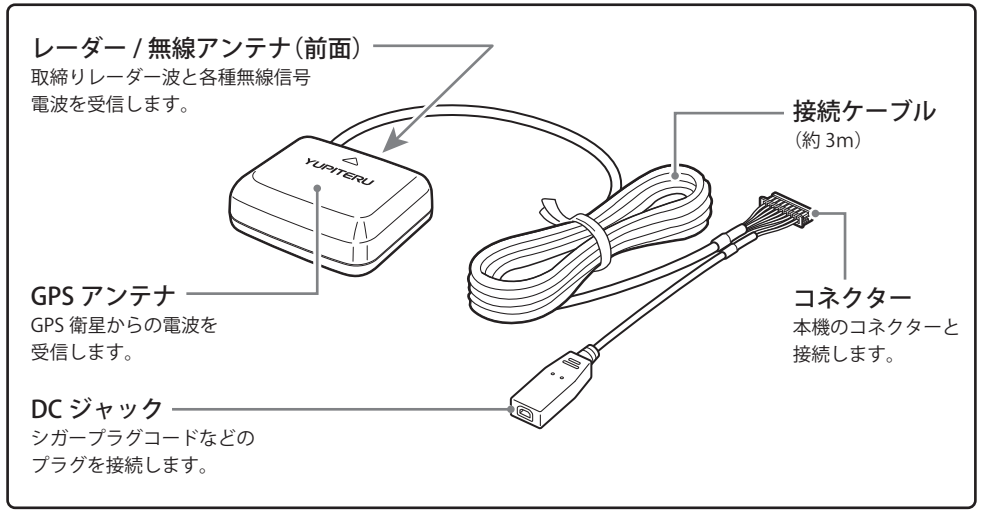
本　機



※本機の操作は、本機、リモコンそれぞれすべての操作を行うことができます。

同梱品の確認・各部の名称とはたらき

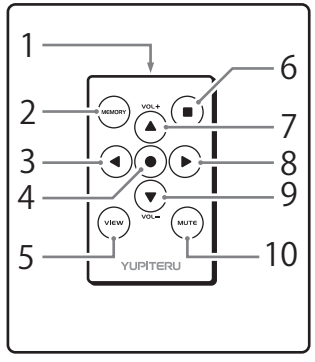
アンテナ



⚠警告

本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。

リモコン



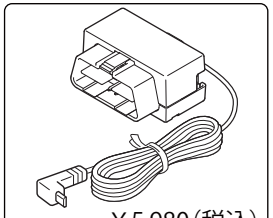
番号	名称	参照ページ
1	赤外線発光部	—
2	[MEMORY]ボタン	☛47、80ページ
3	[◀]ボタン	☛38ページ
4	[●]ボタン	☛38、82ページ
5	[VIEW]ボタン	☛41ページ
6	[■]ボタン	☛47、103ページ
7	[▲]ボタン	☛38ページ
8	[▶]ボタン	☛38ページ
9	[▼]ボタン	☛38ページ
10	[MUTE]ボタン	☛54ページ

別売品のご案内

つづく

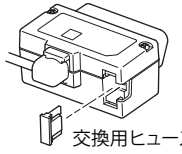
お使いいただくことでより便利に、また本機の性能を100%活用できるようになります。

OBD Ⅱアダプター (OBD12-RD)



￥5,980（税込）
コード長：約3m

■ヒューズの交換方法



交換用ヒューズ：低背ヒューズ 2A

シガープラグコードのかわりに本機への電源供給を行うと同時に、車両側のOBD Ⅱに関する情報を取り出して画面に表示させたり、より正確な警告を行うことができるようになるアダプターです。

OBD Ⅱアダプター (OBD12-RD)使用時は、下記製品は使用できません。

同梱品

シガープラグコード

同梱品

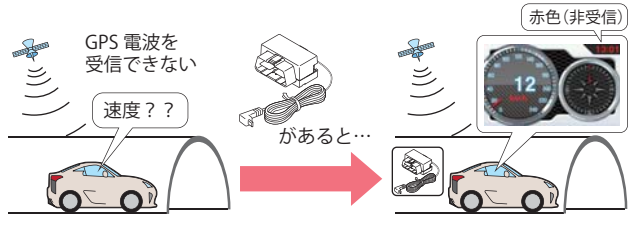
電源直結コード

本機の標準仕様では表示されない OBD Ⅱ情報を待受画面として表示させることができます。各画面についての詳細は、「待受画面について」（☛40 ページ）をご覧ください。

燃費計

OBD データ

OBD Ⅱアダプター (OBD12-RD) を使用していない場合、トンネル内など GPS 電波を受信できない場所では速度情報を得ることができません。ご使用いただくことで、GPS 電波を受信できなくても速度情報を得て、速度表示や正確な警報を行うことができます。



⚠注意

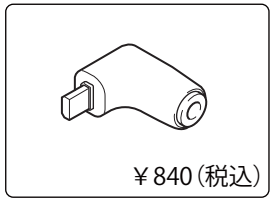
OBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)使用時、車種によっては画面に表示できない情報があります。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページでOBD Ⅱアダプター適応表をご確認ください。

OBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)には、適応車種が指定されています。販売店の店頭や当社ホームページでOBD Ⅱアダプター適応表をご確認いただいてからお求めください。

用語

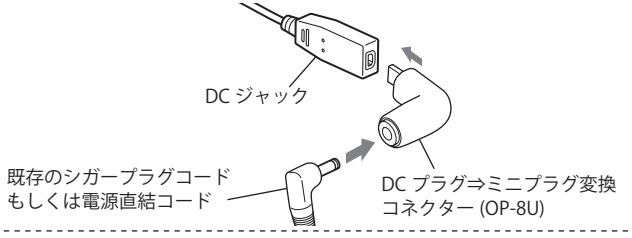
OBD Ⅱ：On-board diagnostics Ⅱ
制御コンピューターに接続し、車両情報を本機の待受画面などに表示することができます。

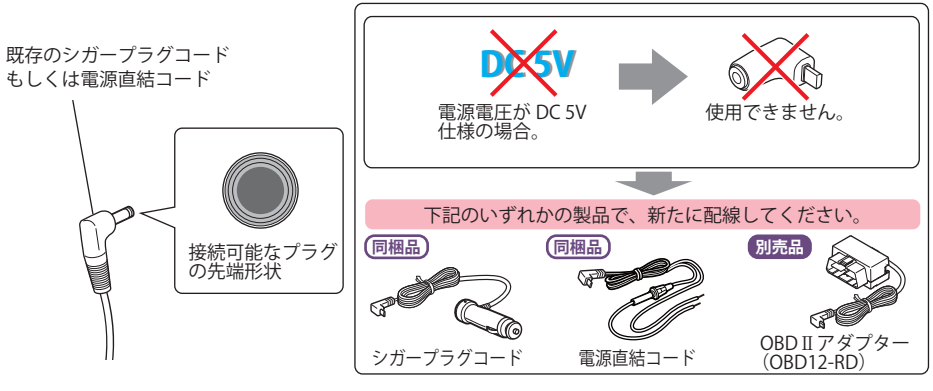
DCプラグ⇒ミニプラグ 変換コネクター（OP-8U）



￥840（税込）

弊社レーダー探知機からのお買い換えなどの場合に、既存のシガープラグコードや電源直結コードを継続して使用していただけるように、本機接続側のDCプラグをミニプラグに変換するコネクターです。





つづく

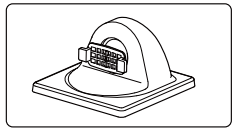
本機を使用する手順として「本機を取り付ける」「アンテナを取り付ける」「電源コードをつなぐ」「リモコンを準備する」の手順に従って説明します。

まず本機を取付けます。下記の4通りの取り付け方法があります。

①ダッシュボード取付け用ブラケットで取り付ける
②両面テープでダッシュボードに直接取り付ける
③ダッシュボード取付けステーでダッシュボードに直接取り付ける
④宙づり取付けステーでフロントガラス上部に取り付ける

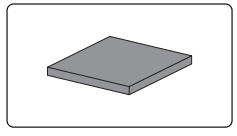
いづれかの方法で取り付けを行ってください。

①ダッシュボード取付け用ブラケットで取り付ける



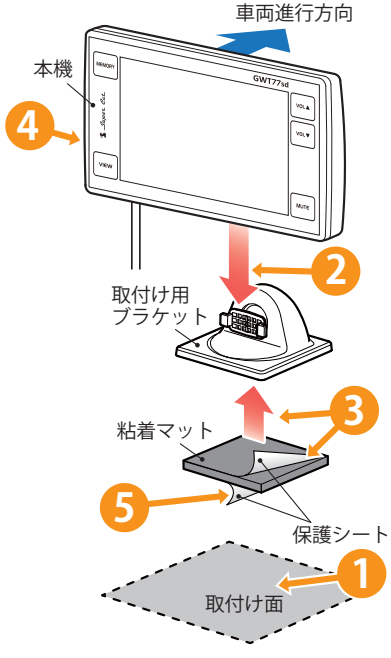
ダッシュボード取付け用ブラケット

自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットです。[特許出願中]



粘着マット

国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。



1 ダッシュボードの取り付け面にホコリや汚れがないことを確認してください。
取り付け面は、なるべく平らで水平に近い場所にしてください。

2 本機の溝をブラケットに合わせ取付けます。

3 保護シートを片面だけはがし、粘着マットをブラケットに貼り付けます。

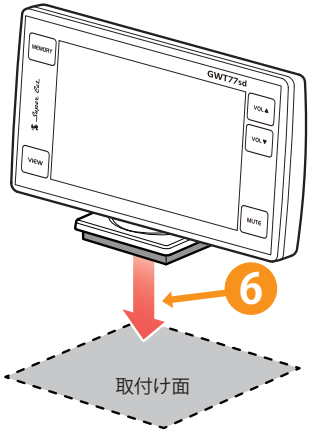
4 PWRをONにしておきます。

5 残りの保護シートをはがします。

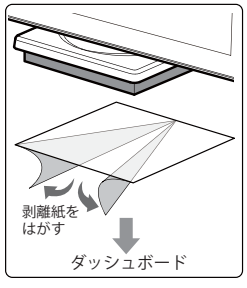
粘着マットは水洗いできます

ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

つづく



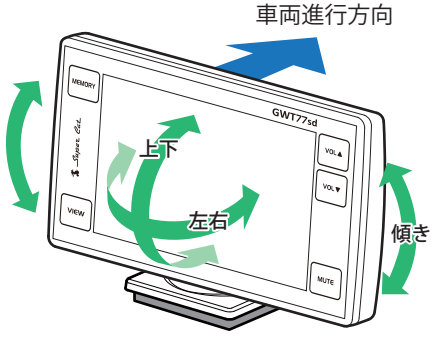
6 ダッシュボードの取付け面に取り付けます。本機を破損しないようブラケットを押さえて貼り付けます



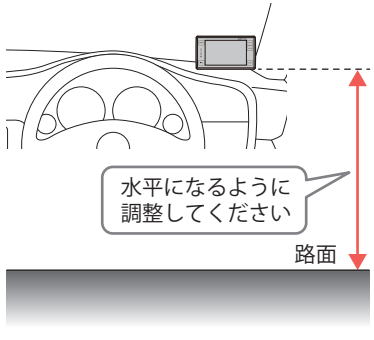
粘着シート［特許出願中］

粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱の粘着シートを使用します。ダッシュボードに粘着シートを貼り付けた上に粘着マットを貼り付けます。粘着シートは、剥がして再度貼り付けることができます。

それでも安定した取り付けができない場合は市販の強力型両面テープ（厚さ2 mm以上）を使用し取り付けてください。



7 Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作するように、本機の背面が車両進行方向を向くようにし、画面が見やすいように調整してください。

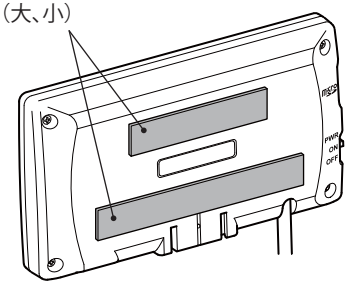


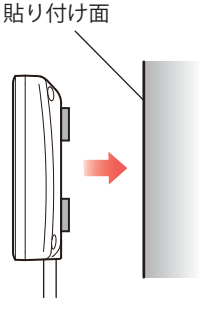
⚠注意

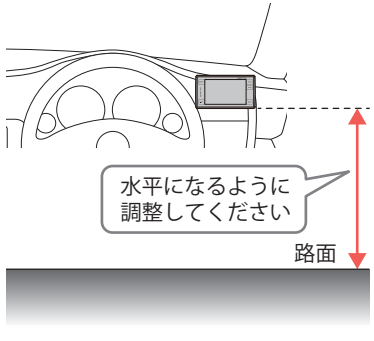
- 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ダッシュボードから外す場合は、ダッシュボード取付け用ブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。本機やダッシュボード取付け用ブラケット上部を持つと、破損の原因となります。

②両面テープでダッシュボードに直接取り付ける

本機用両面テープ
（大、小）







1 取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認してください。
取り付け面は、なるべく平らで水平に近い場所にしてください。

2 本機用両面テープの保護シートを片面だけはがして、本機の裏面にしっかりと貼り付けてください。

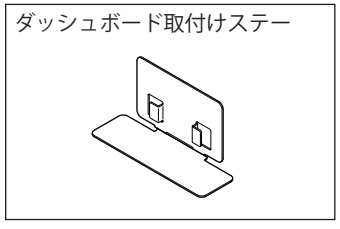
3 本機用両面テープの残った保護シートを剥がしてください。
本機の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付けてください。
取り付けをしたあと、剥がすと粘着力が落ちます。再度取り付ける場合は、同等の両面テープ（市販品）をご用意ください。

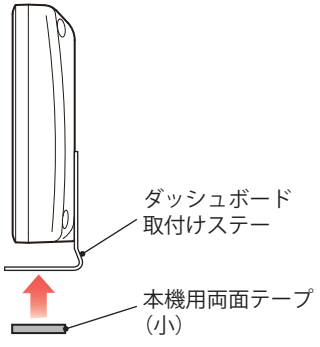
- 本機用両面テープがスピーカーやシリアルナンバーにかからないようにしてください。
- 本機用両面テープは、宙づり取付けステーやダッシュボード取付けステーと兼用になっています。貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け方法を変更する場合は、同等の両面テープ（市販品）をご用意ください。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- 本機あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。

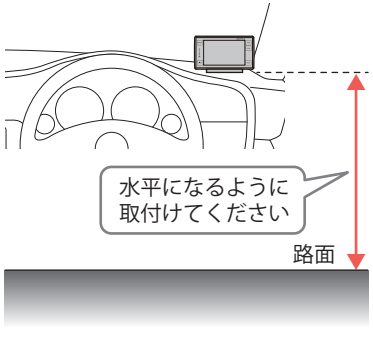
⚠注意

- 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機やダッシュボードの破損の原因となります。

③ダッシュボード取付けステーで取り付ける







1 取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認してください。
取り付け面は、なるべく平らで水平に近い場所にしてください。

2 本機をダッシュボード取付けステーに取付け、本機用両面テープの保護シートを片面だけはがして、ダッシュボード取付けステーの裏面にしっかりと貼り付けてください。

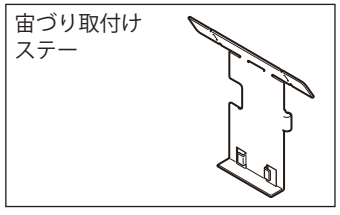
3 本機用両面テープの残った保護シートを剥がしてください。
本機の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付けてください。

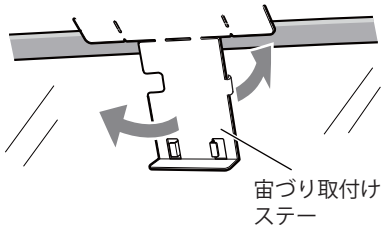
- 本機用両面テープは、宙づり取付けステーやダッシュボード取付けステーと兼用になっています。貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け方法を変更する場合は、同等の両面テープ（市販品）をご用意ください。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- 本機あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。

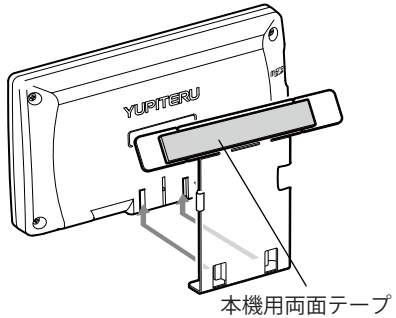
⚠注意

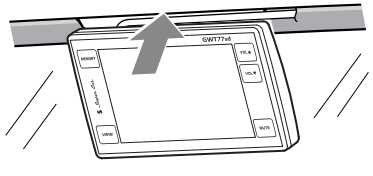
- 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。
ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機やダッシュボードの破損の原因となります。

④宙づり取付けステーで取り付ける









1 あらかじめ貼り付け場所を決めて、見やすい角度になるようにステーを折り曲げて、角度の調整をします。

2 本機を宙づり取付けステーに取付け、本機用両面テープの保護シートを片面だけはがして、宙づり取付けステーの貼り付け面にしっかりと貼り付けてください。

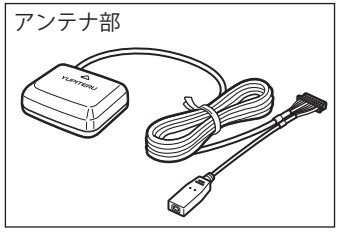
3 本機用両面テープの残った保護シートを剥がして、宙づり取付けステーをフロントガラスと天井のすき間に差し込み、フロントガラスの黒縁部分に両面テープを押しあてながら、取り付ける。
本機の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付けてください。

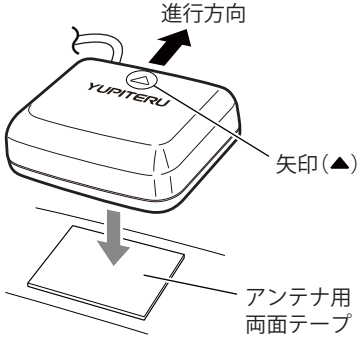
- 本機用両面テープは、宙づり取付けステーやダッシュボード取付けステーと兼用になっています。貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け方法を変更する場合は、同等の両面テープ（市販品）をご用意ください。
- ステーを折り曲げるときは、いったん本機から外して調整してください。そのまま折り曲げると、本機の故障の原因となります。
- 黒縁部分からはみ出さないように貼り付けてください。黒縁がない車両の場合は、ダッシュボードなどに本機を取り付けてください。

⚠注意

- 取り付けにより、車両・内装部品に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。
ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機や車両の破損の原因となります。

①アンテナを取り付ける





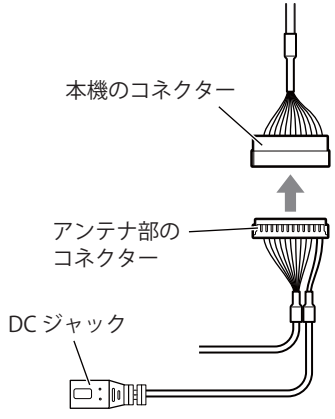
1 **取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認してください。**
アンテナが道路に対して水平に、また矢印（▲）が進行方向（前方）に向くように、アンテナ用両面テープで取付けます。

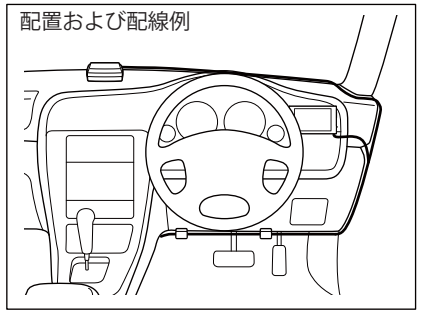
- 他の機器のアンテナの近くや、金属物のかげにならない場所にアンテナを固定してください。
- 両面テープは貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け位置などを変更する場合は、同等の両面テープ（市販品）をご用意ください。
- 水がかかったり、温度差が激しい場所（エアコンの吹き出し口付近など）には、取り付けないでください。
- 本機あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。

⚠注意

- 取り付けにより、車両・内装部品に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。
ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。本機や車両の破損の原因となります。
- 防水構造ではないため、ルーフなどの車外に設置しないでください。

②本機と接続する





1 **アンテナ部と本機のコネクターを接続する**

- コネクターには極性があります。コネクター同士の表裏を合わせないと接続できません。極性を間違った状態で無理に接続しようとすると、コネクターが破損することがありますのでご注意ください。
- 接続したコネクターを外す場合は、コネクターをつまんで外してください。ケーブルを持って外すと、ケーブルがコネクターから抜けて破損する場合があります。

2 **DCジャックとDCプラグを接続する**

3 **ケーブルをきれいに配線する**

⚠警告

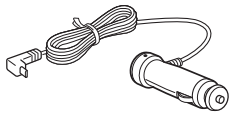
- アンテナ接続ケーブルのDCジャックはUSB端子ではありません。
故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。
- 本機とアンテナ部のコネクターを接続する時は、DCジャックにDCプラグが接続されていない状態で接続してください。DCプラグが接続された状態でコネクターを接続すると、故障や破損の原因となります。

電源コードの配線

つづく

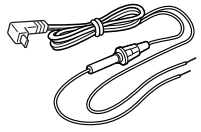
3種類の配線方法があります。同時に複数の配線を行うことはできません。

同梱品



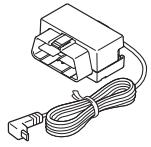
①シガープラグコード

同梱品



②電源直結コード

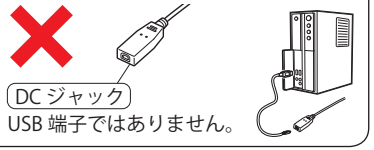
別売品



③OBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)

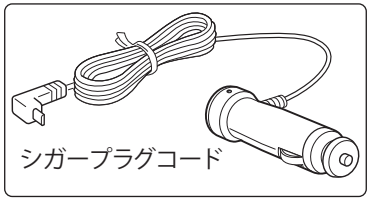
⚠警告

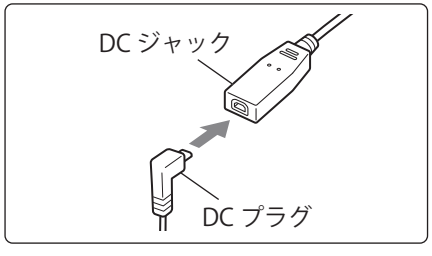
本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。

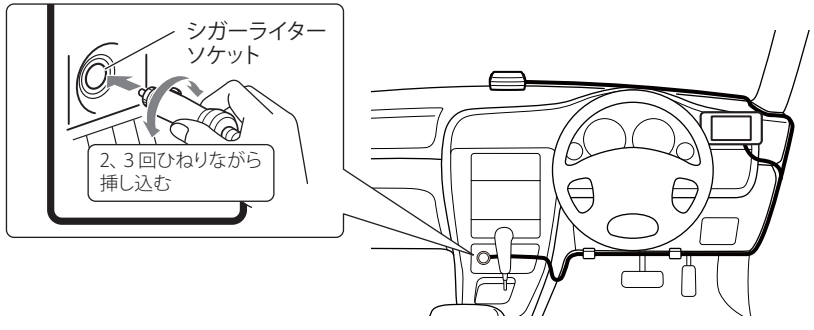


①シガープラグコードによる配線

同梱品







※図の配線経路は一例です。

シガープラグコードをシガーライターソケットに2,3回ひねりながら挿し込んでください。

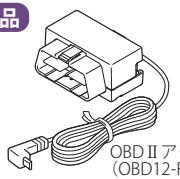
ご注意ください

●一部の車種において、シガーライターソケットの形状が合わないことがあります。その場合は、電源直結コードか、別売品のOBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)をご使用ください。

同梱品

電源直結コード

別売品

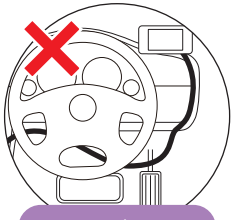


OBD Ⅱアダプター
(OBD12-RD)

●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。

シフトレバー
操作の邪魔

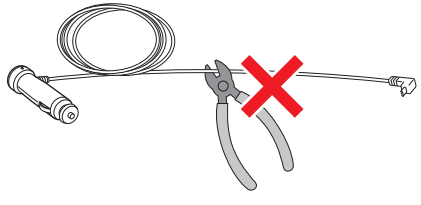
ハンドル
操作の邪魔



ペダル
操作の邪魔

コードの
挟み込み

●シガープラグコードの方が長くても、切って短くしないでください。

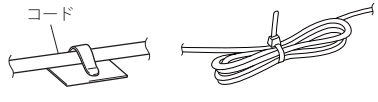


●ヒューズの交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。

アドバイス

市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。

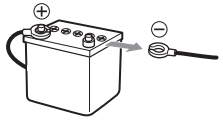


Jump! 配線はこれで終了です。32 ページの「リモコンの準備」に進んでください。

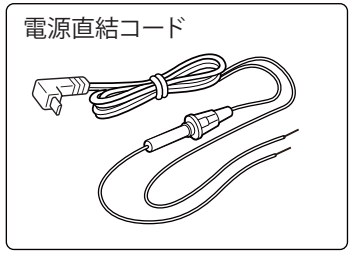
②電源直結コードによる配線

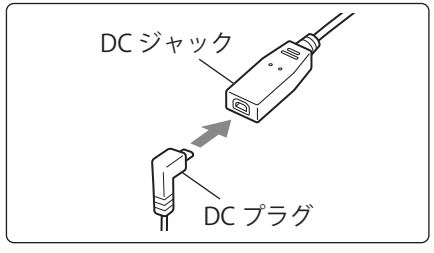
⚠警告

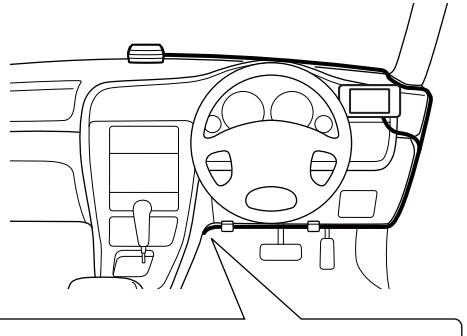
- 作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車のバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
- カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。



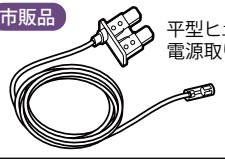
同梱品

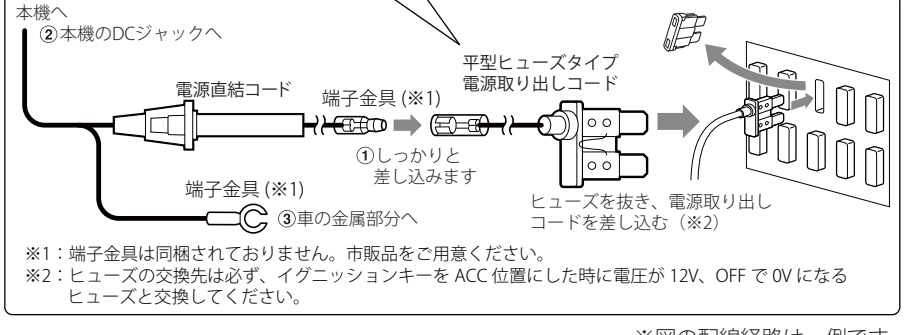






市販品





※1：端子金具は同梱されておりません。市販品をご用意ください。
※2：ヒューズの交換先は必ず、イグニッションキーを ACC 位置にした時に電圧が 12V、OFF で 0V になるヒューズと交換してください。

※図の配線経路は一例です。

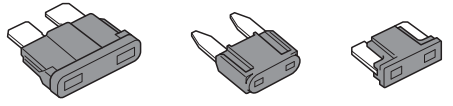
ご注意ください

●ヒューズボックスから電源をとることができる「平型ヒューズタイプ電源取り出しコード（市販品）」を使用します。（ノーマルタイプ、ミニタイプ、低背タイプがありますので、あらかじめヒューズボックス内でサイズと容量をご確認の上、ご用意ください。）

⚠警告

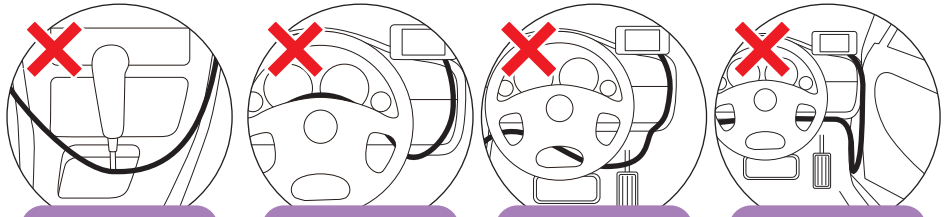
- 平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項をなどを守ってください。

車両側ヒューズ形状



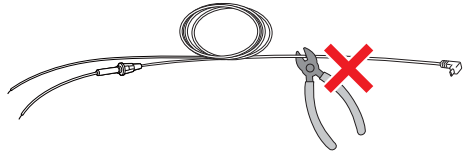
ノーマルタイプ　ミニタイプ　低背タイプ

●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。



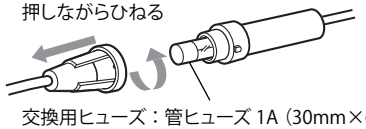
シフトレバー操作の邪魔　ハンドル操作の邪魔　ペダル操作の邪魔　コードの挟み込み

●電源直結コードの方が長くても、切って短くしないでください。



●ヒューズの交換方法

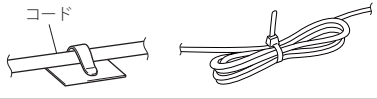
交換時ヒューズを落下させないようにしてください。
押しながらひねる



交換用ヒューズ：管ヒューズ 1A（30mm×6.5mm）

アドバイス

市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。



Jump! 配線はこれで終了です。32 ページの「リモコンの準備」に進んでください。

③OBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)による配線

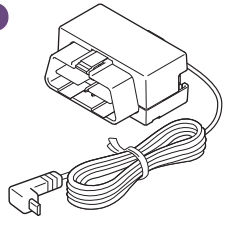
別売品 OBDⅡアダプター

●OBD Ⅱアダプターによる配線時には、OBD Ⅱアダプターのディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は、OBD Ⅱアダプターの取扱説明書をご確認ください。対応車種については、店頭もしくは当社ホームページのOBD Ⅱアダプター適応表にてご確認ください。

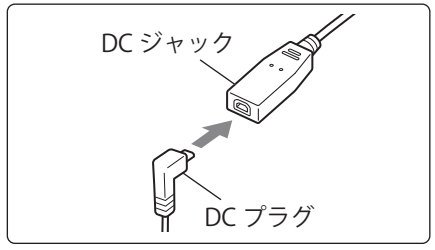
⚠警告

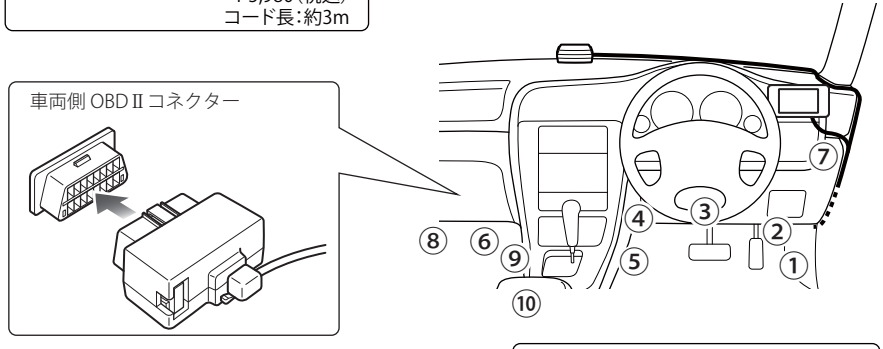
故障の原因となりますので、必ずエンジンキーがOFFになっていることを確認してから、配線を行ってください。

別売品



OBDⅡアダプター(OBD12-RD)
¥5,980(税込)
コード長:約3m





※図の配線経路は一例です。 ①~⑩: 車両側 OBDⅡコネクター設置個所

①~⑩の箇所で車両側OBD Ⅱコネクターを探してください。カバーやコンソールなどの内側になっている場合があります。

① アクセルペダル脇
② 運転席足元右側
③ 運転席足元中央
④ 運転席足元左側
⑤ センターコンソール右側
⑥ 助手席足元右側
⑦ ステアリング右脇パネル裏側
⑧ 助手席足元左側
⑨ センターコンソール左側
⑩ センターコンソール下

ご注意ください

●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。

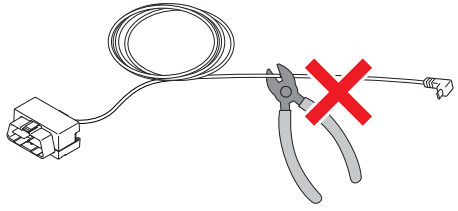
シフトレバー
操作の邪魔

ハンドル
操作の邪魔

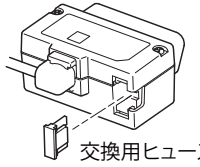
ペダル
操作の邪魔

コードの
挟み込み

●OBD Ⅱアダプターのコードの方が長くても、切って短くしないでください。



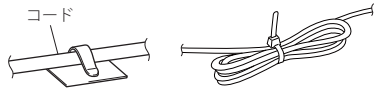
●ヒューズの交換方法



交換用ヒューズ:低背ヒューズ 2A

アドバイス

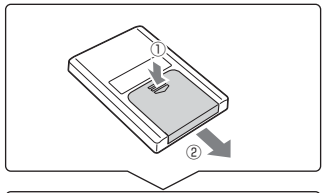
市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。



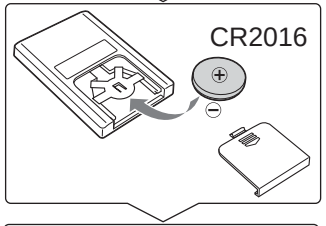
Jump! 配線はこれで終了です。次のページの「リモコンの準備」に進んでください。

リモコンの準備

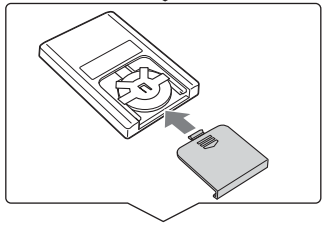
同梱品のリモコン用リチウム電池(CR2016)をリモコンに入れてください。



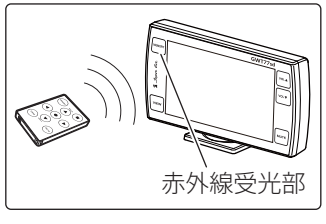
電池カバーを取り出す
①の方向に押しながら、②の方向に引き出してください。



⊕マークを上に向け、電池を入れる
※電池の向きに注意してください。



電池カバーをリモコンに取り付ける



本機の赤外線受光部に向けて操作する

●直射日光のあたる場所には、長時間放置しないでください。
●リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
● CR2016 以外の電池は、使用しないでください。
●寿命の目安としては、1 日 50 回程度の使用で約 1 年間ですが、1 年以内でも消耗することがあります。

⚠警告

使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

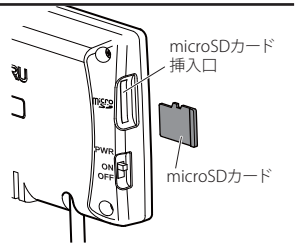
microSDカードの出し入れ

⚠注意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。
- microSDカードは一方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。

GPSデータ更新などでmicroSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

microSDカードを装着する際は、右図の向きに合わせ、『カチッ』と音がするまでmicroSDカード挿入口に押し込んでください。



microSDカードの取り扱いについて

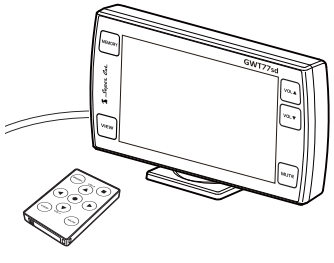
同梱品のmicroSDカードには本機を起動させるためのデータ、実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」(☛58ページ)や「フルマップレーダースコープ」(☛52ページ)を表示させるためのデータ、音声データが保存されています。

重要

- 本機に同梱品のmicroSDカードが挿入されていないと、本機は起動しません。必ず同梱品のmicroSDカードを挿入してお使いください。
- microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、有償での対応となります。お買い上げの販売店、または弊社相談窓口 (0120-998-036) にご相談ください。

お疲れ様でした。
これで本機をお使いいただくための準備は終了です。



取締りのミニ知識

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

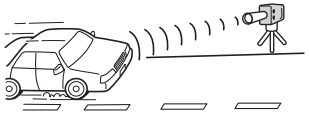
スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。



2. 距離と時間で算出する方法（光電管・ループコイル式オービス）

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。
測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。

3. 追走して測定する方法（追尾方式）

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

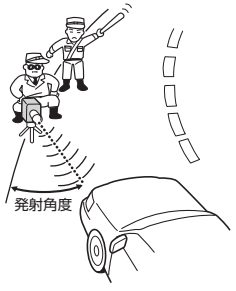
- 追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

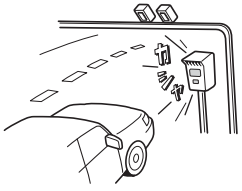
定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いため、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



自動速度取締り機（新Hシステム、レーダー式オービス）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

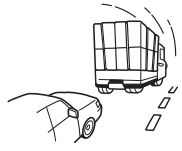
測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

●対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

●前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。


〔前に走行中の車がある場合〕

〔下り坂〕

〔コーナー〕

ステルス型取締りについて

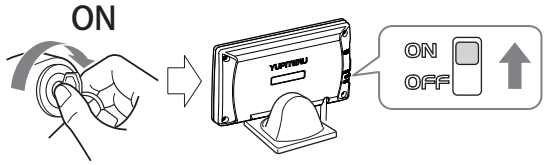
他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知（受信）されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

取締りのミニ知識

つづく

電源をONにする



1 エンジンキーをONにし、本機の電源スイッチを『ON』にしてください。

オープニング画面

2 最初にオープニングアニメーションが表示されます。

3 本機がGPS衛星を探します。探している間は、この画面が表示されます。GPS非測位時は時計が赤くなります。

待受画面表示（例）

GPS ターゲット警報（例）

LH システム警報（例）

4 本機がGPS衛星を見つけると、画面が待受画面に変わります。必ず『測位しました。』のボイスを確認してから出発してください。
本機の位置によっては、待受画面が表示されず、いきなり警報画面が表示される場合があります。

OBD Ⅱアダプター OBD Ⅱアダプター（OBD12-RD）で配線を行った場合

初めてOBD Ⅱアダプターを車両の取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

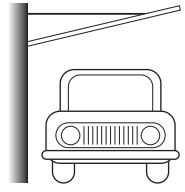
測位しました
本機がGPS衛星からの電波を受信し、それを基に自機位置を認識したことを表して、『測位しました。』と音声が流れます。

測位に時間がかかることがあります

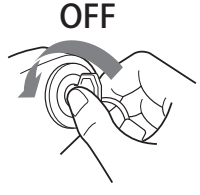
次のような場合、本機の電源を入れてから『測位しました。』と音声が流れるまでに、時間がかかる、もしくは測位できない場合があります。その場合は、障害物や遮蔽物のない視界のよい場所へ移動し、車を停車してください。

建物の谷間

屋根の下



電源をOFFにする



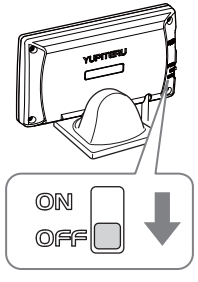
車のエンジンキーをOFFにすると、本機の電源も連動してOFFになります。

エンジンキーをOFFにしても本機の電源がOFFにならない場合

車種によってエンジンキーをOFFにしても、本機の電源がOFFにならない場合があります。その場合は、本機の電源スイッチを操作して電源をOFFにしてください。※バッテリー上がりの原因となります。

OBD Ⅱアダプター OBD Ⅱアダプター（OBD12-RD）で配線を行った場合

エンジンキーをOFFにしたあと、本機の電源がOFFになるまで車種によって数秒から数十秒かかります。また、OBD Ⅱアダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源をOFFにしないでください。



⚠警告

本機の電源をOFFにするためにコードを抜くと、故障の原因となったり、microSDカード内のデータが消失する場合があります。本機の電源をOFFにするときは、必ずエンジンキーをOFFにするか、本機の電源スイッチをOFF（OBD Ⅱアダプター接続時は除く）にして電源をOFFにしてください。

音量の調節

本機の[VOL▲]、[VOL▼]ボタンタッチ、またはリモコンの[▲]、[▼]ボタンで音量を調整できます。『ピッ』という確認音で音量を確認してください。

VOL7（最大）からさらに[VOL▲](リモコンの[▲])ボタンを押すと、『ブブッ』と鳴ります。

マナーモード

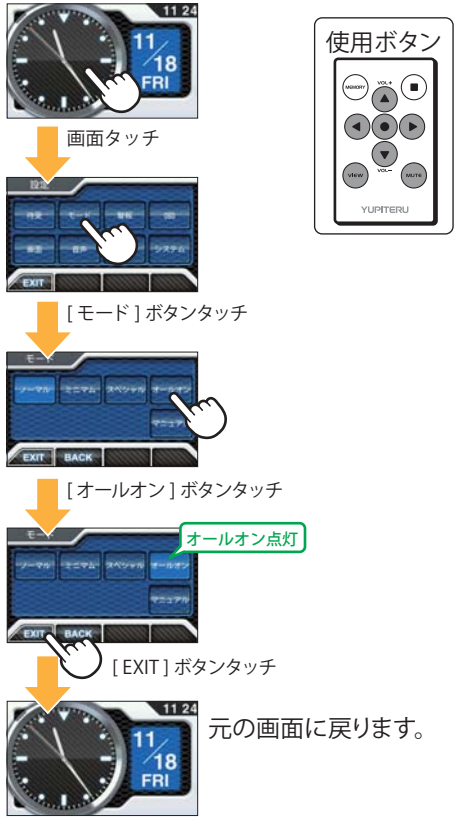
マナーモードに入ると、約2秒後に画面表示が消え、音声および画面によるすべての警報が行われなくなります。

VOL0（消音）からさらに[VOL▼](リモコン[▼])ボタンを押すと、マナーモードになります。元に戻すには、[VOL▲](リモコンの[▲])ボタンを押してください。

すべての機能を使う

オールオンモードの設定

本機のすべての機能を使用できます。
※初期設定は、ノーマルモードになっています。



このオールオンモードでお使いいただき、必要に応じて表示や警報内容をカスタマイズすることができます。(☛88ページ)

設定終了～出発

本機のすべての機能（オールオンモード）を使う設定が完了しました。なお、ここまでの設定は、1度行えば、次回の電源ON以降は必要ありません。
『測位しました。』とボイスが流れてから出発してください。

現在の設定概要は次のようになっています。

モード設定：オールオン	警報できるすべての取締りレーダーおよびGPSターゲットに対して警報画面が表示され、それに、ともなう音声が流れます。
待受画面：マップ	マップ画面が表示されます。
受信感度モード：AAC / ASS	時速30km未満では、取締りレーダーに対する警報を行いません。また、時速30km以上では、速度が上がるにしたがって段階的に受信感度が上がっていきます。
レーダー警報音：メロディ1	警報の発生時、オリジナルのメロディが流れます。
無線警報：ボイス警報	各種無線の電波を受信すると、その無線の種類を音声でお知らせします。
Iキャンセル：ON	誤警報を行うと、同じ地点の2回目以降の警報を自動でキャンセルします。
道路選択：オート	車両が一般道または高速道路どちらを走っているかを判別し、判別された道路のGPSターゲットに対してのみ警報が行われます。 ※一般道と高速道が並行/交差している場所およびその周辺では、両方の警報を行うことがあります。また、渋滞等で高速道を低速走行すると、一般道と判別することがあります。
リラックスチャイム：ON	本機の連続電源ONで、2時間おきに『長時間運転しています。休憩しませんか？』と音声が流れます。
時報：ON	毎時、正時に『午前（午後）○○時です。』と音声が流れます。

用語 GPSターゲット

過去のデータに基づいたオービス、取締・検問エリアや交通監視装置、公共施設などの位置が本機に登録されています。GPSを使って、接近してしまう前にドライバーにその存在を警報・告知します。この登録地点のことをGPSターゲットといいます。

画面表示について

つづく

待受画面

警報やお知らせがない時に、運転に役立ついろいろな情報を表示するのが待受画面です。
待受画面は、12種類および「AUTO」と「OFF」が用意されています。
OBDⅡアダプターで接続されている場合は、14種類および「AUTO」と「OFF」になります。

マップ

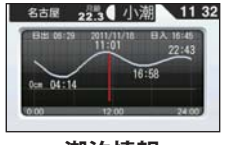
時計

速度

エコドライブ

加速度

傾斜


潮汐情報

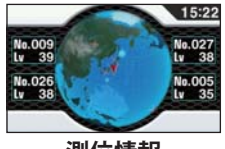
グラフ

OBDⅡアダプターで接続時は表示可能項目増加

プリセットA

プリセットB

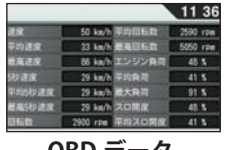
プリセットC


測位情報

※フレックスディマーにより夜間と判定された時、およびOBDⅡアダプターによる接続時にGPSが受信できなかった場合（トンネル内など）は表示色が変わります。

OBDⅡアダプターで接続時のみ表示可能

燃費計


OBD データ

「マップ」「OFF」以外の選択した画面を順に表示します。
※設定→待受の『オート項目』で設定します。
AUTO

待受画面を消します。（各種警報（音や表示）は行われます。）
OFF

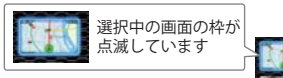
- OBDⅡアダプターと表示されている画面は、別売品のOBDⅡアダプター(☛17ページ)で接続した場合に表示が可能になったり、より多くの情報が表示できるようになります。
- 初期設定は、「マップ」に設定されています。
- 日付および時刻は、GPS測位機能により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。

GPS非測位時は右上の時計色が赤色になります。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- 時刻の表示は、24時間表示です。
- 走行速度はGPSの情報に基づき表示しています。別売品のOBDⅡアダプターで接続した場合は、OBDⅡ車速情報に基づき表示しています。また、車両の速度計は、数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
  ※OBDⅡ接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
  ※補正機能はありません。

待受画面の変更方法

例として「マップ」画面から「加速度」画面に変更します。
本機[VIEW]ボタン、またはリモコンの[VIEW]ボタンを押し、「待受一覧画面」から選択します。

「マップ画面」


選択中の画面の枠が点滅しています

本機[VIEW]ボタンタッチ、またはリモコン[VIEW]ボタン押し

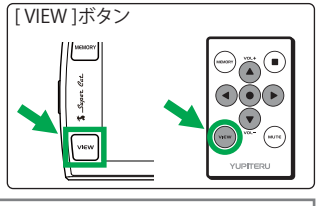
「待受一覧画面」

本機で「加速度画面」をタッチ、またはリモコンの[▲]・[▼]・[◀]・[▶]ボタンで「加速度画面」を選択し、[●]ボタンで決定。
（リモコンで選択するときは白枠が移動します）

「加速度画面」

「加速度画面」に変更されました。

[VIEW]ボタン



待受一覧画面内表示位置

マップ	時計	速度	エコドライブ
加速度	傾斜	潮汐情報	グラフ
プリセットA	プリセットB	プリセットC	測位情報
		AUTO	OFF

OBDⅡアダプター接続時画面

マップ	時計	速度	エコドライブ
加速度	傾斜	潮汐情報	グラフ
プリセットA	プリセットB	プリセットC	測位情報
燃費計	OBD データ	AUTO	OFF

つづく

各待受画面の説明

マップ

全国版地図を表示します。

●全国版の地図上を自車アイコンが移動します。
警報時には設定によって、他画面時でもマップ画面に自動的に切り替わります。

時計

時刻とカレンダーを表示します。

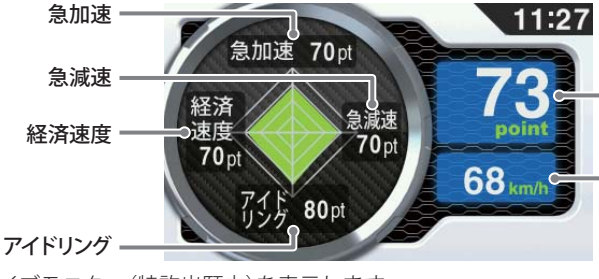
●時刻合わせは自動でおこなわれますので、時刻合わせは必要ありません。
※GPSの受信状況により合わない場合があります。

速度

速度
車両の速度をアナログ針と数値で表示します。

コンパス
車両の方位を表します。
GPS 非測位時は半透明になります。

エコドライブ



エコドライブモニター（特許出願中）を表示します。
GPSの電波を受信して得られる速度データをもとに、「急加速のポイント」、「急減速のポイント」、「アイドリングのポイント」、「経済速度のポイント」の4項目から運転を総合評価します。

（次ページへ続く）

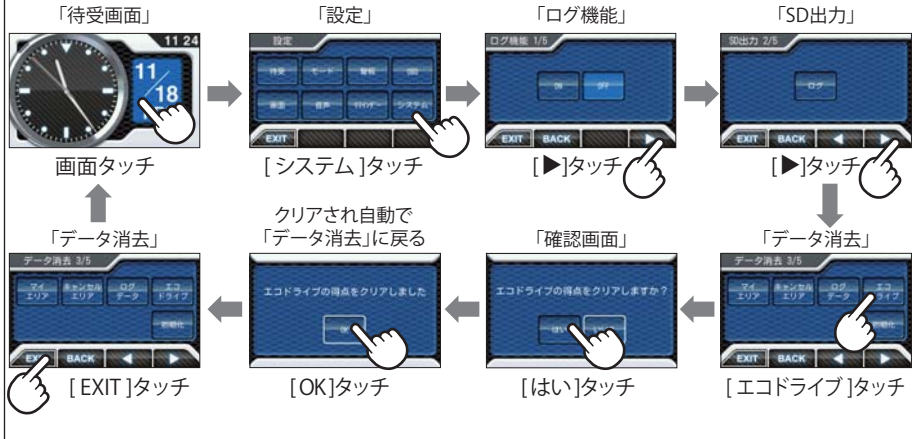
エコドライブ（続き）

急加速	急加速と判断するとポイント（pt）を減点します。 （初期値：70pt）
急減速	急ブレーキなどによる急減速と判断するとポイント（pt）を減点します。 （初期値：70pt）
アイドリング	エンジン始動後、停車している時間が長いとポイント（pt）を減点します。 （初期値：70pt）
経済速度	時速60km前後での走行と判断するとポイント（pt）が加点され、高速、低速での走行と判断するとポイント（pt）を減点します。 （初期値：70pt） ※実際の交通規制に従って走行してください。
総合評価	「急加速」「急減速」「アイドリング」「経済速度」の各ポイント（pt）の平均を算出します。

●GPS測位できない場合は、各項目の採点は行いません。
●OBD IIアダプター GPS電波を受信できない場合でも、各項目の採点を行います。
●速度データをもとに評価するものです。目安としてお考えください。

ポイントのリセット

エコドライブのデータ消去を行うと、各ポイントを初期値の70ptにリセットできます。
●いったんリセットすると、元には戻せませんので、ご注意ください。
●各ポイントを個別にリセットすることはできません。
※設定モードではリモコンの[MUTE]ボタンはBACKに、[VIEW]ボタンはEXITに割り当てられています。



※本機での操作方法です。リモコンでの操作は、[●]ボタンで設定メニューに入った後、[▲]・[▼]・[◀]・[▶]ボタンで各項目選択し、[●]ボタンで決定します。

つづく

加速度

加速度
加速度の方向と強さを矢印とポイントで表します。
※前方に加速した場合、矢印は後方になります。

- 走行速度
- 前後の加速度
- 左右の加速度
- 現在の加速度
- 最大の加速度
- 最大の減速度

常に一定方向の加速度を表示している場合には、水平な場所に移動し、電源を入れ直してください。

傾斜

傾斜
車両の傾斜(姿勢)を表示します。

進行方向
北(0°)に対しての角度を表示します。

走行速度

電源が入った時点での車両の状態が水平基準となります。
斜面に駐車していた場合には、水平な場所に移動し、電源を入れ直してください。

潮汐情報

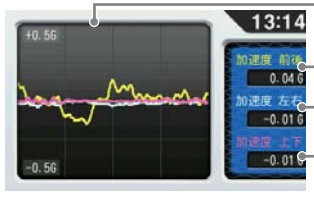
地点・月齢・潮名
表の地点名および月の満ち欠け

日の出・日の入時刻
上記地点の日の出・日の入時刻および日付

潮位グラフ
満潮、干潮の時間と潮位
赤ラインが現在の状態

＜潮汐情報について＞
待受機能に表示される潮汐情報は、レジャー向けに考えられたもので、航海用途には適しません。
＜潮汐推算に関わるデータ提供元＞
・日本海洋データセンター
・気象庁

グラフ



グラフ表示エリア(例：加速度表示)
数値の変化をグラフ上にリアルタイムに表示します。

加速度　前後
車体の前後方向の加速度

加速度　左右
車体の左右方向の加速度

加速度　上下
車体の上下方向の加速度

グラフの種類は、「速度」、「高度」、「加速度」、「ジャイロ」から選択します
選択方法は「設定」→「待受」→「グラフ」、画面に表示された4項目から選択します

測位情報

衛星位置
GPS波を受信している衛星の位置。

衛星ナンバー・受信レベル
GPS波を受信している衛星ナンバーと受信電波のレベル。
※衛星ナンバーとは、衛星に割り当てられた　ナンバーです。

OBDⅡアダプター

プリセットA/B/C

下記項目の中から3種類を選択し表示させます
3種類の組み合わせを3パターン登録できます

時計	測位情報	潮汐情報	車速
エコドライブ	加速度	傾斜	コンパス

OBDⅡアダプター があると下記項目が追加で選択できるようになります。

瞬間燃費	平均燃費	一般道平均燃費	高速道平均燃費
今回燃費	生涯燃費	移動平均燃費	燃料流量
エンジン水温	吸気温度	外気温	スロットル開度
エンジン負荷	インマニ計	ブースト計	タコメーター

※OBDⅡアダプターから情報を取得できない場合は項目が表示されません。

項目選択画面

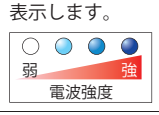
変更したい項目をタッチし一覧から選択します。

時 計

時刻を表示します。

測位情報

GPS 衛星の受信状態を表示します。受信レベルにより色が4色に変わります。周期的に衛星番号を表示します。



潮汐情報

検潮地点名、月齢、潮名を表示。周期的に、満潮・干潮時刻と潮位を表示します。

車 速

現在の時速を表示します。
アナログメーターと数字で表示します。

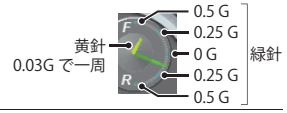
エコドライブ

エコドライブモニターを表示します。中央の数字はポイントです。ポイントの上下により、数秒間グラフの色が変化し、数字が点滅します。
acc：急加速、dec：急減速
idle：アイドリング、
esp：経済速度

減点時

加速度

加速度の大きさを針の動きと数字で表示します。
FR：前後加速度
LR：左右加速度



傾 斜

前後左右30°の車両の傾斜を、玉の動きで表示します。
車両の回頭運動を検出しているとき、一定時間玉の中に車が出現します。

コンパス

自車の進行方向を画面上方向として表示します。

OBDⅡアダプター

瞬間燃費

瞬間の燃費をアナログと数値で表示します。
※数字の横のインジケータは燃費の状態で緑(良)～黄～赤(悪)に変化します。

平均燃費

購入後またはリセット後の平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

一般道平均燃費 ※1

購入後またはリセット後の一般道での平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

高速道平均燃費 ※1

購入後またはリセット後の高速道での平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

今回燃費

今回走行時での平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

生涯燃費

OBDⅡアダプターと接続してからの平均燃費を表示します。
※「OBD 設定」→「オールクリア」のみでリセットします。

移動平均燃費

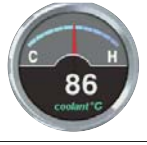
2km 区間での燃費を数値で、消費燃料をグラフで表示します。
グラフは過去 16km 区間での消費燃料を表示し、2km ごとに更新されます。

燃料流量

燃料の流量を表示します。
グラフは消費燃料の量を表し、データ受信ごとに更新されます。燃料流量 0 が継続すると「Fuel Cut」の文字が流れます。

エンジン水温

エンジン冷却水の温度を表示します。



吸気温度

エンジンの吸気温度を表示します。

外気温

車両の外気温度を表示します。
※車両によっては、センサーの位置により車外の気温と異なる場合があります。

スロットル開度

エンジンのスロットル開度を表示します。
※アイドリング中でもスロットル開度は 0%にならない場合があります。

エンジン負荷

エンジンの負荷を 0%～ 100%で表示します。
※アイドリング中でもエンジン負荷は0%にならない場合があります。

インマニ計 ※2

過給機を持たない車両のインテークマニフォールド圧を表示します。
※数字の横のインジケータは圧力の状態で緑(低)～黄～赤(高)に変化します。

ブースト計 ※2

過給機を持つ車両のインテークマニフォールド圧を表示します。
※数字の横のインジケータは圧力の状態で消灯(0 以下)、緑(低)～黄～赤(高)に変化します。

タコメーター

エンジンの回転数をアナログと数値で表示します。

※1：GPS の測位により、一般道・高速道の判別を行っているため、測位状況・道路状況により判別ができない場合があります。消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。数値の補正はできません。
※2：この数値は 1 気圧に対しての相対値です。燃費計、OBD データ画面で表示されるインマニ圧とは数値が異なります。過給機を持たない車両では、圧力は 0 を超えません。

OBDⅡアダプター

燃費計

選択可能項目
(OBD データの 56 種類の項目から選択します。8 項目を超えて選択するとスクロール表示します。)
※選択可能項目内の項目は一例です。

瞬間燃費
その瞬間の燃費を数値とメーターで表します。

今回燃費
今回エンジンスタートからの燃費を数値とメーターで表します。

OBDⅡアダプター

OBDデータ

下記項目から選択して表示することができます
1 ～ 56 項目選択可能で、14 項目以上選択時は、スクロールして表示します。

※それぞれの表示位置の指定はできません。

速度	平均速度	最高速度	5 秒速度	平均 5 秒速度	最高 5 秒速度	回転数	平均回転数
最高回転数	エンジン負荷	平均負荷	最大負荷	スロットル開度	平均スロットル開度	最大スロットル開度	点火時期
燃料レベル	インマニ圧	MAF	INJ	冷却水温度	吸気温度	外気温度	残燃料
燃料流量	消費燃料	生涯消費燃料	瞬間燃費	今回燃費	生涯燃費	平均燃費	平均燃費一般道
平均燃費高速道	運転時間	走行時間	アイドル時間	アイドル比率	走行距離	生涯走行距離	0-20km/h 加速時間
0-20km/h 平均加速	0-20km/h 最短加速	0-40km/h 加速時間	0-40km/h 平均加速	0-40km/h 最短加速	0-60km/h 加速時間	0-60km/h 平均加速	0-60km/h 最短加速
0-80km/h 加速時間	0-80km/h 平均加速	0-80km/h 最短加速	0-20km/h 走行時間	20-40km/h 走行時間	40-60km/h 走行時間	60-80km/h 走行時間	80km/h 以上走行時間

OBDデータの表示項目詳細については85ページをご覧ください。

緯度・経度について

緯度・経度を表示させ、ity.MAPサービス(☛103ページ)をご活用いただけます。

表示方法

必ず、車を止めてから操作してください。

リモコンの[■]ボタンを押す。または、本機の[MEMORY]ボタンをタッチし、ity.MAP を選択する。

- 表示部にQRコードと緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、[■]ボタンを押すか、本機画面をタッチしてください。
- 表示させたまま1分間経過すると、自動的に直前の画面に戻ります。

つづく

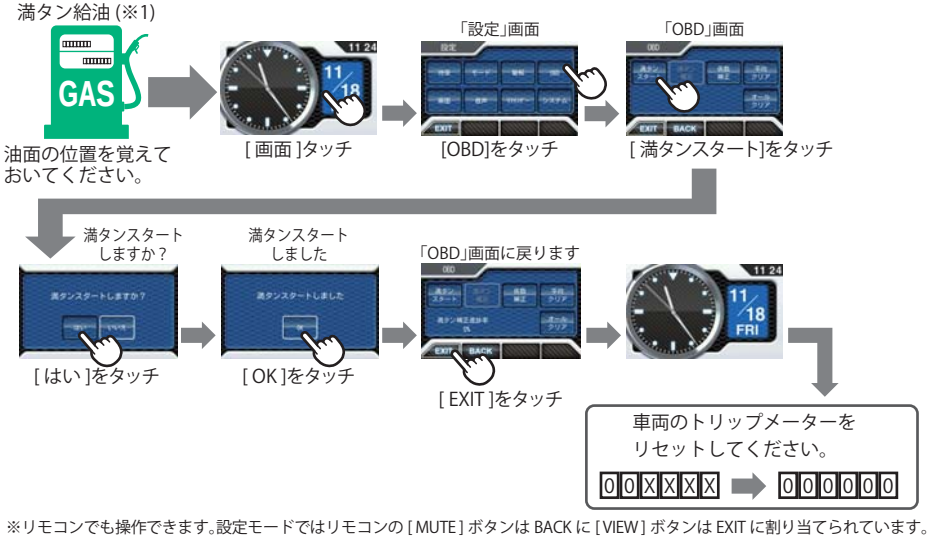
アドバイス

OBDⅡアダプター

ご購入状態では、本機の表示する燃費数値に誤差があります。その誤差を「満タンスタート・満タン補正」で補正します。この手順で取得される補正係数は本機に自動登録されます。一度行えば、給油時に同じ手順を繰り返す必要はありません。

満タン給油してください。

※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。



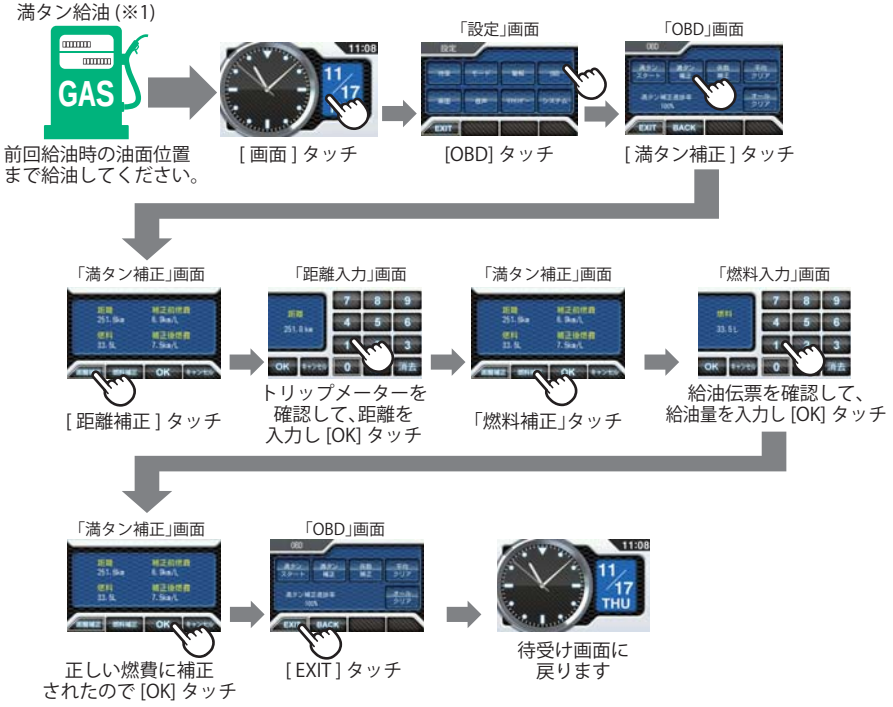
※リモコンでも操作できます。設定モードではリモコンの [MUTE] ボタンは BACK に、[VIEW] ボタンは EXIT に割り当てられています。

(※1)：燃料タンクの構造により給油停止後に油面が低下します。燃料の油面低下が止まった位置を覚えておいてください。(車両によっては下がり方が遅く、また低下が大きい場合があります。)

走行します

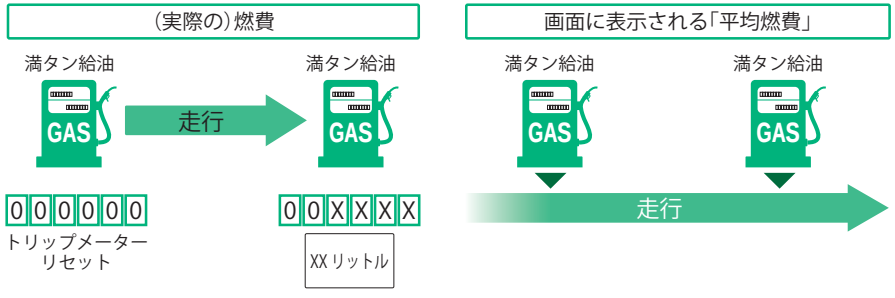
●200km～300km程度、無給油で走行してください。この間、適当な間隔で「OBD」画面をご確認いただき、満タン補正進捗率が100%になり「満タン補正」アイコンが点灯するまで走行してください。(点灯したまま長く走れば、それだけ補正精度が向上します。)

満タン補正進捗率が 100%になり、「満タン補正」アイコンが点灯したら、再度満タン給油してください。



※リモコンでも操作できます。設定モードではリモコンの [MUTE] ボタンは BACK に、[VIEW] ボタンは EXIT に割り当てられています。

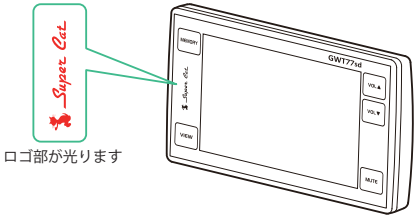
●実際の燃料給油量と走行距離から計算した(実際の)燃費と画面の「平均燃費」は、計算を行う方法が異なりますので、必ず一致するというものではありません。



LED表示について

本機にはマルチカラーLEDが搭載されており、状況に応じてさまざまな色で発光し注意を促します。音、音声に合せて発光します。明るさは画面の明るさに連動して変わります。OFFにすることはできません。

※警報・警告が同時に発生した時は一方のみのLED表示を行います。



ロゴ部が光ります

ジャンル	警告項目	LED 色
レーダー	通常警報　レベル 1	黄緑
	レベル 2	黄
	レベル 3	薄いオレンジ
	レベル 4	オレンジ
	レベル 5	赤
	ステルス警報 順番に色が変わります	
無線	取締無線	ピンク
	カーロケ近接	ピンク
	カーロケ遠方	黄
	デジタル無線	黄
	カーロケ圏外	水色
	取締特小無線	水色
	署活系無線	水色
	警察電話	水色
	レッカー無線	水色
	ヘリテレ無線	黄緑
	消防ヘリテレ無線	黄緑
	消防無線	黄緑
	救急無線	黄緑
	高速道路無線	黄緑
	警備無線	黄緑
情報	公開取締情報	赤

ジャンル	警告項目	LED 色
GPS	オービス	赤
	速度超過	赤
	制限速度切り替え	黄
	取締エリア	黄
	検問エリア	黄
	駐禁最重点エリア	黄
	駐禁重点エリア	黄
	高速交通警察隊	黄
	交差点監視ポイント	黄
	信号無視抑止システム	黄
	マイエリア	黄
	N システム	青
	交通監視システム	青
	警察署	青
	事故多発エリア	青
	車上狙い多発エリア	青
	高速道　急(連続)カーブ	青
	高速道　分岐(合流)ポイント	青
	ETC レーン	緑
	サービスエリア	緑
	パーキングエリア	緑
	ハイウェイオアシス	緑
	高速道　長い(連続)トンネル	緑
	ハイウェイラジオ受信エリア	緑
	県境	緑
	道の駅	緑
	ビューポイントパーキング	緑
システム	その他の音すべて	白

公開取締情報について

走行中の市区町村に沿った、各都道府県警察署発表の公開取締情報を、マップ画面下にテロップで流すことができます。全国地図と連動させた独自の分かりやすい案内機能です。場所、時期によっては表示されない場合もあります。
ご購入時は、本機に公開取締情報のデータが入っていません。表示させる場合は、パソコンでデータをダウンロードしてください。詳しくは、弊社ホームページ(http: //www.yupiteru.co.jp/)をご覧ください。

※GPSの日時情報により、日付の過ぎたものは表示されません。
※公開取締情報が発表されていない地域では表示されません。
※公開取締り以外でも各都道府県にて取締りを実施しております。

公開取締情報の表示について

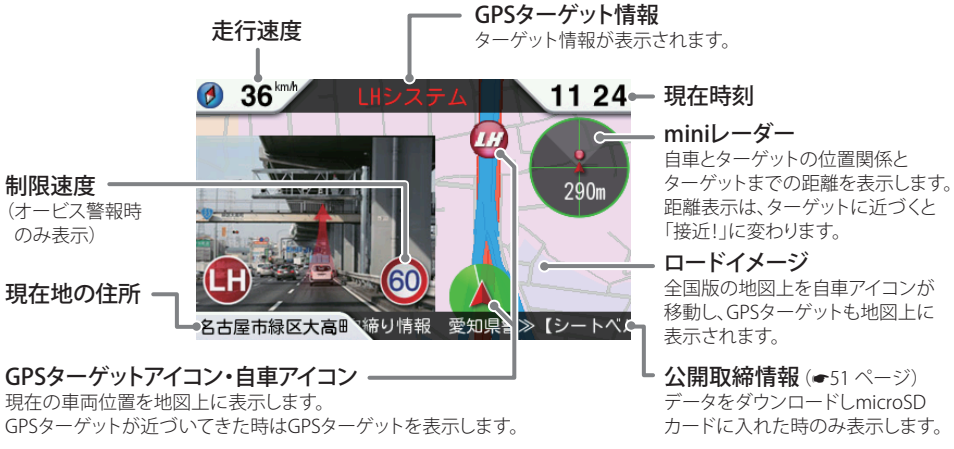
「マップ自動切替」の設定、および待受画面の設定によって、表示の仕方が変わります。
※最新の公開取締情報データを入れている場合。
○「画面タッチ」→[待受]→[マップ]→[▶]→「マップ自動切替 2/2」でONにした場合(☛84ページ)
・待受画面が「マップ」の場合、公開取締情報表示エリア内であれば、常に画面下に表示されます。
・待受画面が「マップ」以外の場合、公開取締情報表示エリア内であれば電源ON時、および公開取締り表示エリアに入った時に、公開取締情報を1回表示後、待受け画面になります。
○「画面タッチ」→[待受]→[マップ]→[▶]→「マップ自動切替 2/2」でOFFにした場合(☛84ページ)
・待受画面が「マップ」の場合、公開取締情報表示エリア内であれば、常に画面下に表示されます。
・待受画面が「マップ」以外の場合、公開取締情報表示エリア内であれば電源ON時、および公開取締表示エリアに入った時に、音とLEDによって、公開取締情報があることをお知らせします。

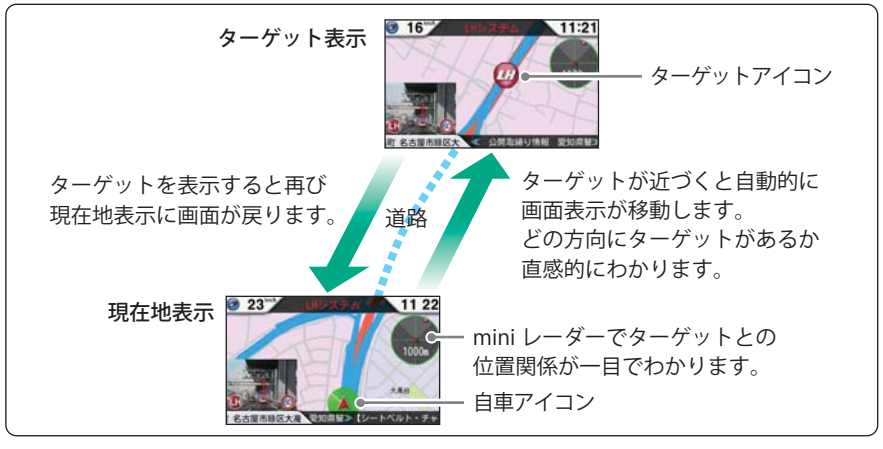
公開取締情報を告示している市区町村に入ると、入った市区町村の情報が流れます。

GPSターゲットに接近すると・・・

ターゲットフォーカス機能・フルマップレーダースコープ

本機に登録されたGPSターゲットに近づくと、マップ自動切替ON(☛84ページ)のときは待受画面から全国版フルマップ上でターゲットの存在をお知らせするマップ画面に切り替わります。走行している道路の先にあるGPSターゲットを前もって知ることができます。





- 制限速度表示は、オービス(ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービス)と一部の取締エリア警報時に表示します。
- 表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、誤差を生じることがあります。
- 走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやGセンサー、ジャイロセンサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- GPS非測位時、走行速度は表示しません。
- OBDⅡアダプター を接続するとGPS非測位時でも走行速度が表示されます。

GPSターゲットアイコン一覧

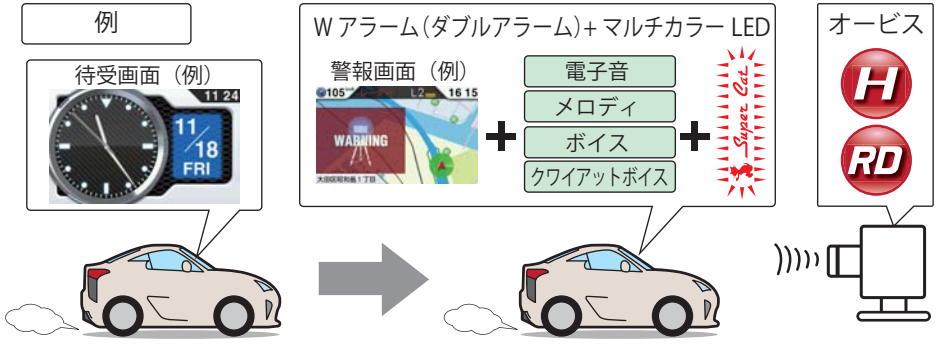
GPSターゲットのアイコン表示は、緊急度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の４色に色分けされています。

色	ターゲット	アイコン表示
赤色	ループコイル	
	LHシステム	
	新Hシステム	
	レーダー式オービス	
黄色	マイエリア	
	マイキャンセルエリア	
	ネズミ捕りエリア	
	移動オービスエリア	
	追尾式取締エリア	
	一時停止取締エリア	
	交差点取締エリア	
	その他取締エリア	
	シートベルト検問エリア	
	飲酒検問エリア	
	携帯電話検問エリア	
	その他検問エリア	
	交差点監視ポイント	
	信号無視抑止システム	
	高速道 交通警察隊	
	一時停止注意ポイント	

色	ターゲット	アイコン表示
青色	Nシステム	
	交通監視システム	
	警察署	
	事故多発エリア	
	交番	
	踏切	
緑色	サービスエリア	
	パーキングエリア	
	ハイウェイオアシス	
	高速道 長/連続トンネル	
	ハイウェイラジオ受信エリア	
	道の駅	
	ビューポイントパーキング	
	駐車場	
	消防署	
	公衆トイレ	

取締りレーダー波を受信すると・・・

取締りレーダー波を受信した場合、マップ自動切替ON(☛84ページ)のときは警報・告知を行うマップ画面に切り替わります。



Wアラーム(ダブルアラーム)

音(電子音/メロディ/ボイス/クワイアットボイス)と画面表示のダブルで警報します。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に警報音の音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

警報中に本機、またはリモコンの[MUTE]ボタンを押すと、受信中の電波が受信できなくなるまで警報音とLEDを一時的に消すことができます。

接近テンポアップ(電子音選択時のみ)

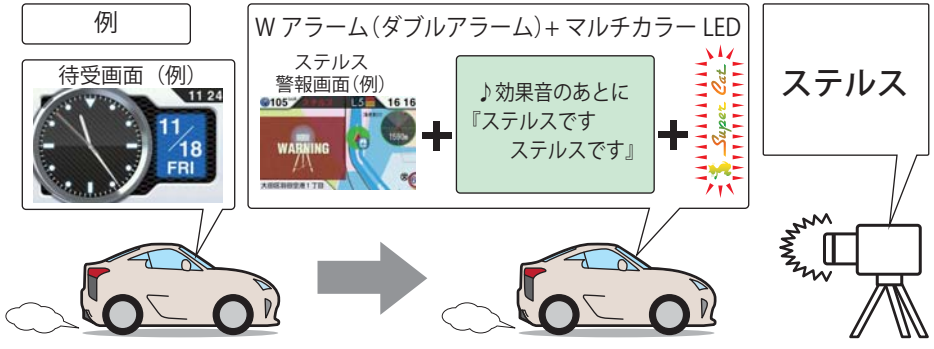
取締りレーダー波発信源への接近に伴う電波強度の変化に合わせて電子音のテンポが上がっていきます。

取締りレーダー波発信源との距離	遠い ⟶ 近い
電子音	『ピロ・ピロ』⟶『ピーーーー』 断続音から連続音に変化します。
L5 受信レベル表示	L1 ⟶ L5 レーダー波の受信レベルが変化します。

Jump! 電子音/メロディ/ボイス/クワイアットボイスの設定については⇒P.94

ステルス波を受信すると

マップ自動切替ON(☛84ページ)のときは警報をおこなうマップ画面と専用の警報ボイスで警告します。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(メロディ、ボイス、クワイアットボイス、電子音)の警報になります。

レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal ProcessingTechnology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(☛91ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]
[インテリジェントキャンセル：特許 第3902553号、第4163158号]

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

1 ステルス波

2 通常レーダー波

3 キャンセル告知

- フルマップレーダースコープ画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

各種無線電波を受信すると・・・

GPS ＋ Xバンド Kバンド ＋ 無線14バンド ＝ 17 BAND

本機は、取締りレーダー波のX・Kツインバンドと GPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

1.無線14バンド受信機能

カーロケ無線

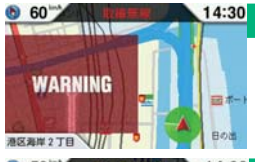
LED 色 ピンク 黄

『カーロケ近接受信です』
『カーロケ遠方受信です』

レッカー無線

LED 色 水色

『レッカー無線です』



取締無線

LED 色 ピンク

『取締無線です』

ヘリテレ無線

LED 色 黄緑

『ヘリテレ無線です』

デジタル無線

LED 色 黄

『デジタル無線です』

消防ヘリテレ無線

LED 色 黄緑

『消防ヘリテレ無線です』

取締特小無線

LED 色 水色

『特小無線です』

消防無線

LED 色 黄緑

『消防無線です』

署活系無線

LED 色 水色

『署活系無線です』

新救急無線

LED 色 黄緑

『救急無線です』

警察電話

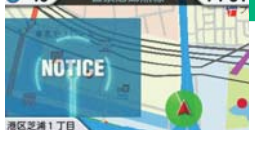
LED 色 水色

『警察電話です』

高速道路無線

LED 色 黄緑

『高速道路無線です』



警察活動無線

LED 色 水色

『警察活動無線です』

警備無線

LED 色 黄緑

『警備無線です』

2. ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。
また、カーロケ無線（407.7MHz帯の電波）を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

- カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたらきます。

［検問注意：特許 第4119855号］
［並走追尾注意/すれ違い/圏外識別：特許 第3780262号］

●「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」の設定（☛76,92ページ）をすべて「ON」にする

- いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能がはたらきません。

種々の無線を受信すると・・・

並走追尾注意

LED 色 ピンク

『スピード注意』
（2 回くり返し）

緊急車両が近くにいる可能性が高いとき

すれ違い注意

LED 色 ピンク

『遠ざかりました』
（2 回くり返し）

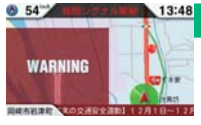
近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき

取締り注意

LED 色 ピンク

『取締注意』
（2 回くり返し）

比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき



検問注意

LED 色 ピンク

『検問注意』
（2 回くり返し）

比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき

※上記表示の後、実写画像に変わります。

カーロケ遠近識別

LED 色 ピンク

『カーロケ近接受信です』

LED 色 黄

『カーロケ遠方受信です』

緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき

カーロケ圏外識別

LED 色 水色

『カーロケ圏外です』

カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

Jump! 各種無線電波の詳細については、76ページをご覧ください。

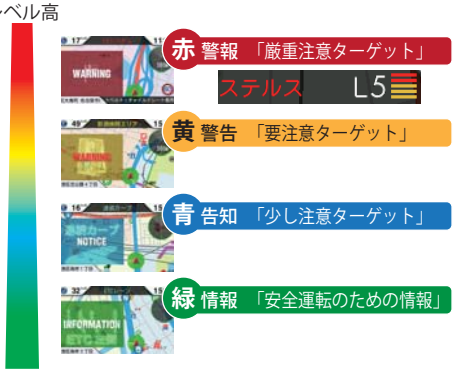
警報画面について

警報画面

取締レーダー波を探知したり、注意度の高いオービスや取締エリアなどのGPSターゲットから1km（高速道では2km）に近づくと、マップ自動切替ON(☛84ページ)の時は待受画面から「フルマップレーダースコープ」や「実写警報（REAL PHOTO リアルフォト）」が表示されるマップ画面に切り替わります。また、公開取締情報が表示されるときもマップ画面になります。

GPS ターゲットが登録されていない場合は、フルマップレーダースコープ画面は表示されません。

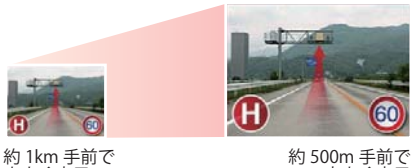
警報画面　警告ムービー 4 色識別アラーム



- **赤** ループコイルなど「厳重注意」ターゲットを赤色の背景で警報。ターゲット名はもちろん、ステルス波やレーダー波は電波受信をレベル表示します。
- **黄** 取締りエリアなど「要注意」ターゲットを黄色の背景で警告。ターゲット名とターゲットまでの距離をカウントダウン表示します。
- **青** 連続カーブなど「少し注意」ターゲットを青色の背景で告知。
- **緑** ETC レーンなど「安全運転のための情報」を緑色の背景でお知らせ。

実写警報「REAL PHOTO（リアルフォト）」

オービス実写例



約 1km 手前で小さく表示　　約 500m 手前で大きく表示

- 高速道のみ約 2km 手前でも表示されます。（制限速度を超えている場合のみ）
- 実写内にオービスの位置を矢印で表示します。
- 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

取締エリア実写例

約 1km 手前で小さく表示　　約 500m 手前で大きく表示

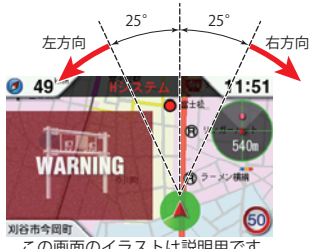
- 実写データがない取締エリアでは、イメージ写真で表示します。
- 一時停止取締エリアはエリア内でのみ表示します。

警報ボイスについて

つづく

警報ボイス

左右方向識別ボイス

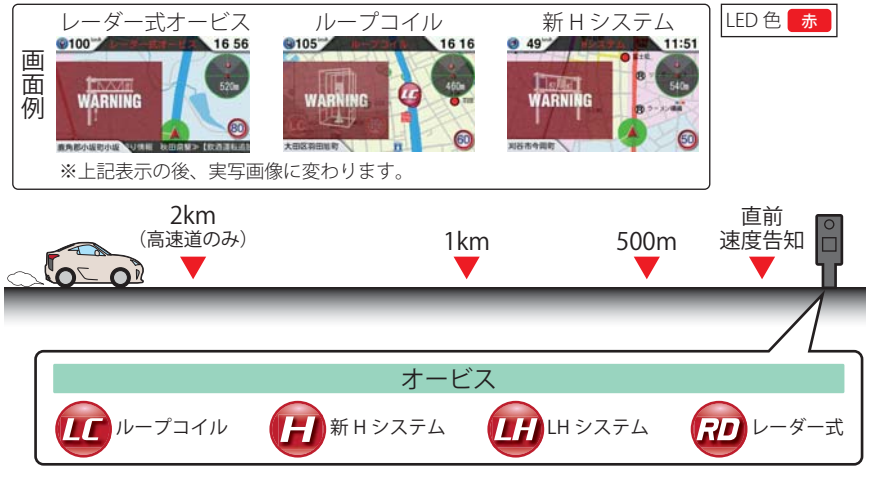


この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

オービス4段階警報



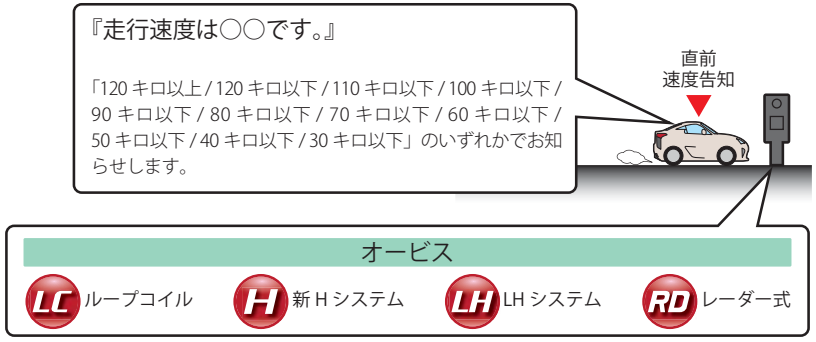
●警報音（ボイス）によるお知らせ（例）

距離およびタイミング		お知らせ例	お知らせ条件
手前約2km（高速道のみ）	→	『2km先 高速道 LHシステムです。』	車両の現在速度が走行路線の制限速度を超えている場合にお知らせします。
手前約1km	→	『1km先 高速道 LHシステムです。』	GPSの受信状況や内蔵されているGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。
手前約500m	→	『500メートル先 高速道 LHシステムです。』	
直前速度告知	→	『走行速度は60キロ以下です。』	車両の現在速度をお知らせするもので、走行路線の制限速度ではありません。

※このオービス4段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。
※マニュアルモード時はオービス4段階警報のON/OFFが可能です。(☛93ページ)

直前速度告知

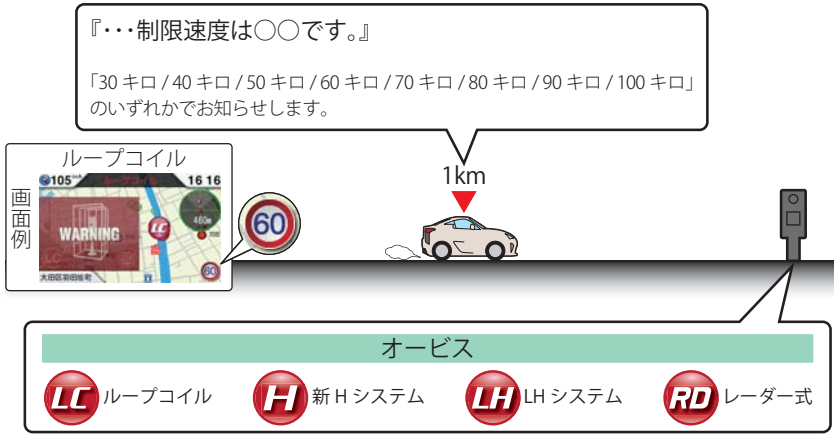
オービス直前での車両の現在速度をお知らせします。



※走行速度はGPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、実際の速度と異なる場合があります。
OBDⅡアダプター別売品のOBD Ⅱ アダプターをご使用いただくと、より正確にお知らせすることができます。
※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては、直前速度告知を行いません。
※マニュアルモード時は直前速度告知のON/OFFが可能です。(☛93ページ)

制限速度告知

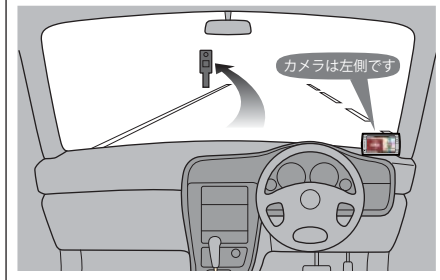
約1km手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお知らせします。



※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。
※トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は、告知しません。
※マニュアルモード時は制限速度告知のON/OFFが可能です。(☛93ページ)

カメラ位置告知

約500m手前のオービス警報に続けて、オービスのカメラ位置をお知らせします。



『カメラは○○です。』

「右側 / 左側 / 正面」のいずれかでお知らせします。

※トンネル出口ターゲットに対しては、カメラ位置告知をしません。
※マニュアルモード時はカメラ位置告知のON/OFFが可能です。(☛93ページ)

基本的な使い方

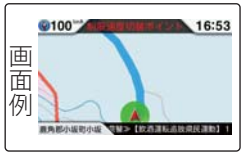
制限速度切替告知（高速道路のみ）

高速道路への進入ポイント、パーキングエリア、サービスエリアなどの出口ポイントや高速道路から別の高速道路へのジャンクションで、高速道路本線の制限速度をお知らせします。

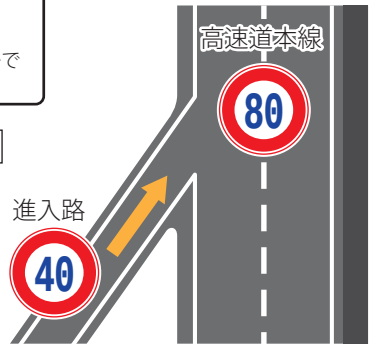
『高速道　制限速度は○○です。』

「40 キロ / 50 キロ / 60 キロ / 70 キロ / 80 キロ / 90 キロ / 100 キロ」のいずれかでお知らせします。

画面例



LED 色 黄



※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。
※マニュアルモード時は制限速度切替告知のON/OFFが可能です。(☛93ページ)

速度超過告知

「制限速度告知」、「直前速度告知」、「制限速度切替告知」を行う際に、車両の現在速度が制限速度を超えているときに、『スピード注意』または『速度超過です。スピード注意』のボイスが付加されて流れます。

制限速度告知
直前速度告知
制限速度切替告知
のボイスに付加されます。

例

『･･･制限速度は 60 キロです。』
制限速度告知

＋

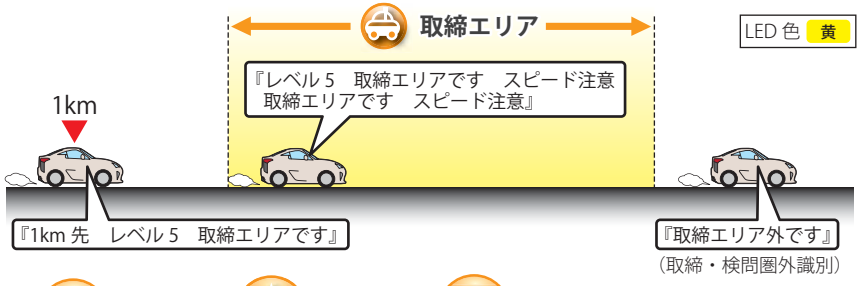
（10km/h 以上超過）
『スピード注意』

（30km/h 以上超過）　LED 色 赤
『速度超過です。スピード注意』
速度超過告知を付加

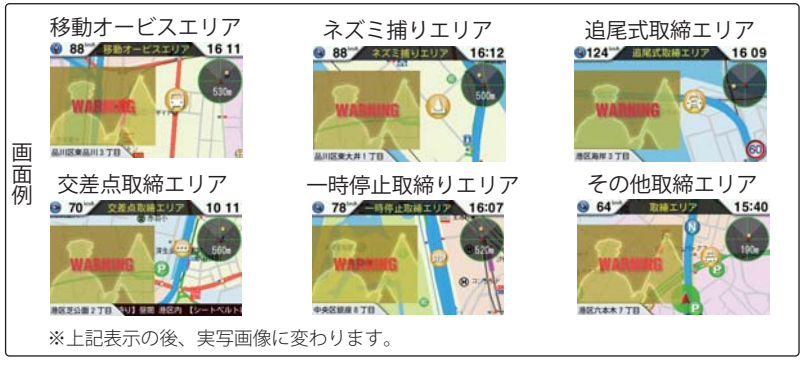
※走行速度はGPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、実際の速度と異なる場合があります。
OBDⅡアダプター別売品のOBDⅡアダプターをご使用いただくと、より正確にお知らせすることができます。
※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。
※マニュアルモード時は速度超過告知のON/OFFが可能です。(☛93ページ)

取締エリア

６種類の取締エリアに接近、取締エリアに進入、取締エリアから出た時の最大3段階で警報/お知らせします。



画面例

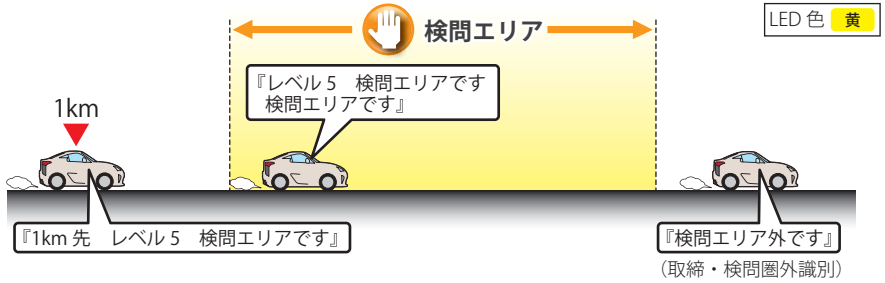


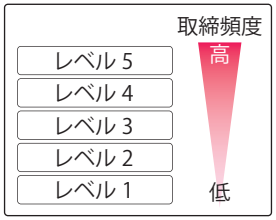
※上記表示の後、実写画像に変わります。

※「トンネル内追尾式取締エリア」と「トンネル出口直後ネズミ捕りエリア」から出た場合は、『取締エリア外です。』のお知らせは行いません。
※一時停止取締エリアの警告は、取締エリアに進入したときのみ行います。
※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

検問エリア

4種類の検問エリアに接近、検問エリアに進入、検問エリアから出た時の最大3段階で警報/お知らせします。



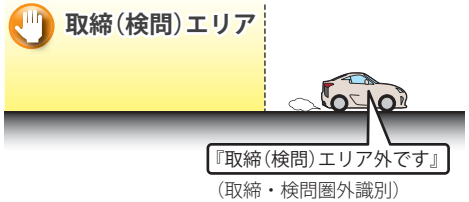


※上記表示の後、実写画像に変わります。

※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

取締・検問圏外識別

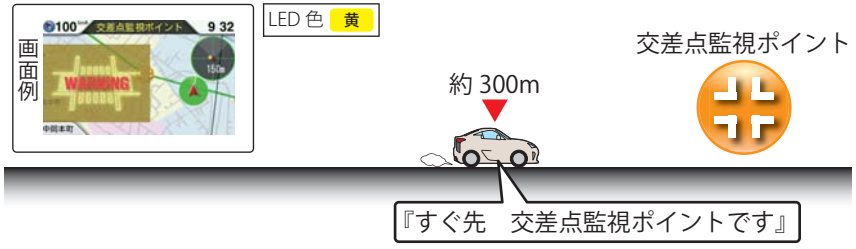
取締エリアまたは検問エリアから出た時にお知らせします。



※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。お知らせを行ったエリア外でも取締・検問を行っている場合があります。

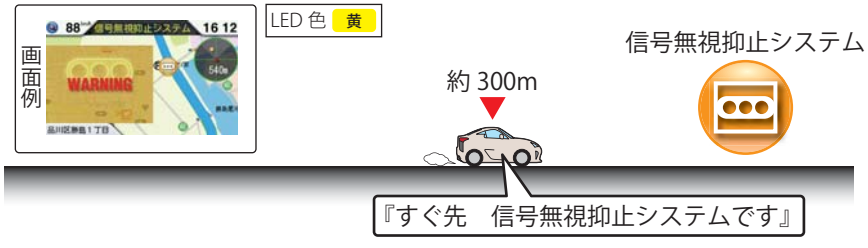
交差点監視ポイント

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約300mに接近するとお知らせします。



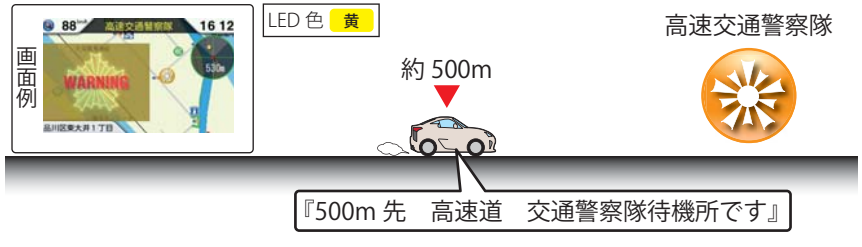
信号無視抑止システム

信号無視抑止システムから約300mに接近するとお知らせします。



高速交通警察隊

高速道　交通警察隊の待機所から約500mに接近するとお知らせします。

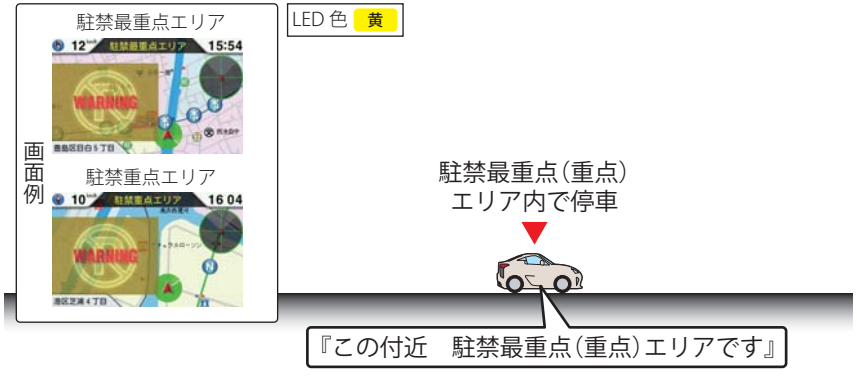


※GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、距離の告知『500m先』が『300m先/200m先/100m先/すぐ先』になる場合があります。

基本的な使い方

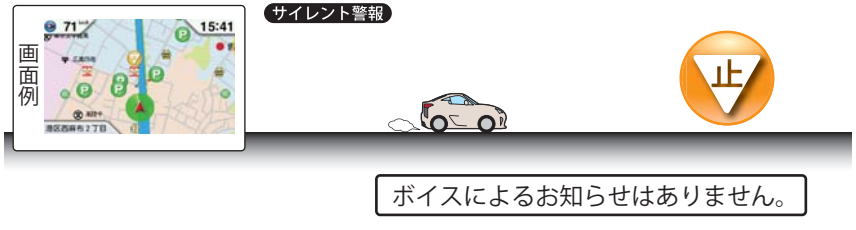
駐禁監視エリア

本機に登録されている違法駐車取締りガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、お知らせします。



一時停止注意ポイント

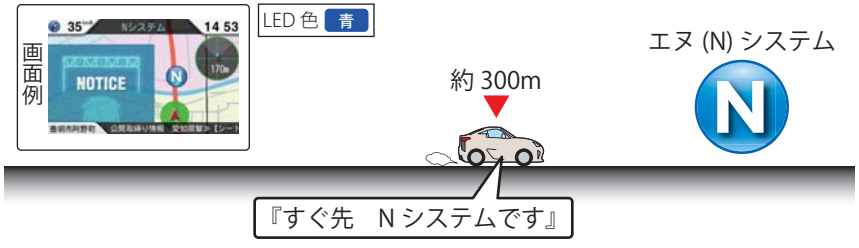
本機に登録されている一時停止注意ポイントのアイコンを表示します。



※東京都23区/名古屋市内/大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。

エヌ(N)システム

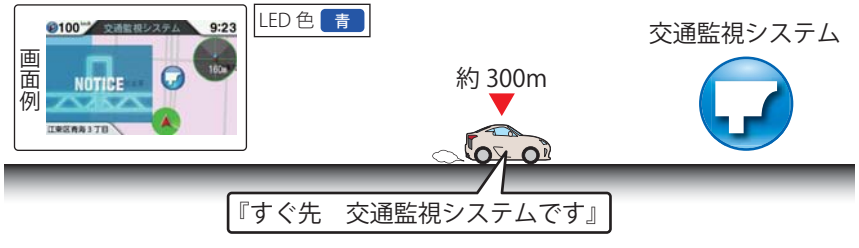
エヌ(N)システムから約300mに接近するとお知らせします。



エヌ(N)システム
「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。

交通監視システム

交通監視システムから約300mに接近するとお知らせします。

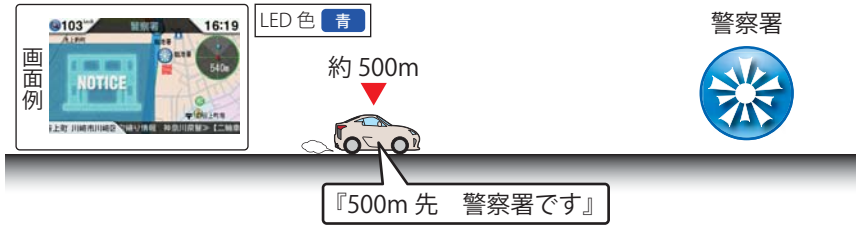


交通監視システム
交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。
本システムは東京都港湾局の管轄で、計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実積はありません。

基本的な使い方

警察署

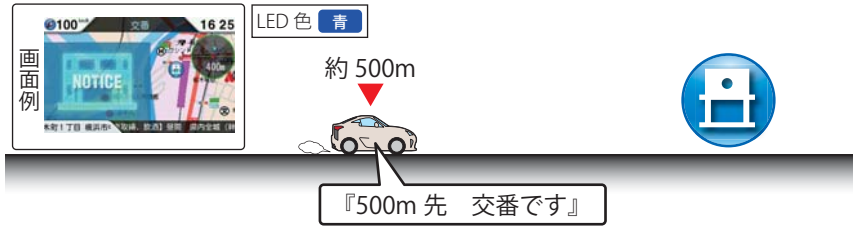
警察署から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、距離の告知『500m先』が『300m先/200m先/100m先/すぐ先』になる場合があります。

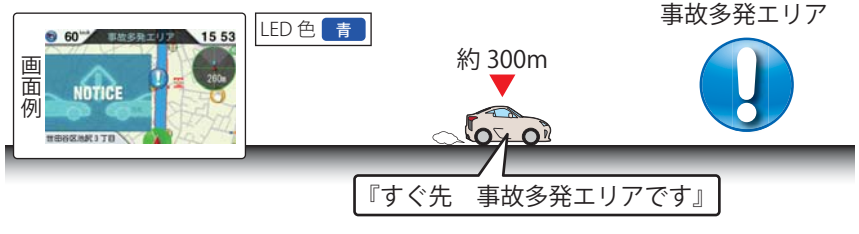
交番

交番から約500mに接近するとお知らせします。



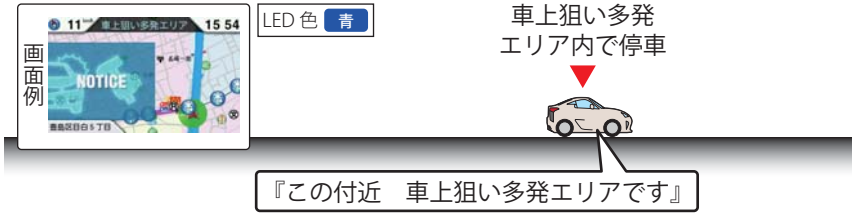
事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約300mに接近するとお知らせします。



車上狙い多発エリア

本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、お知らせします。

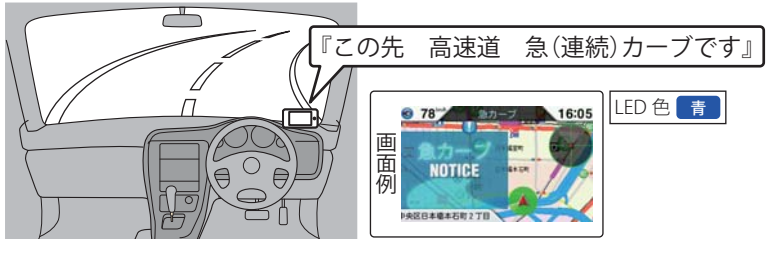


踏切

本機に登録されている踏切ポイントのアイコンを表示します。

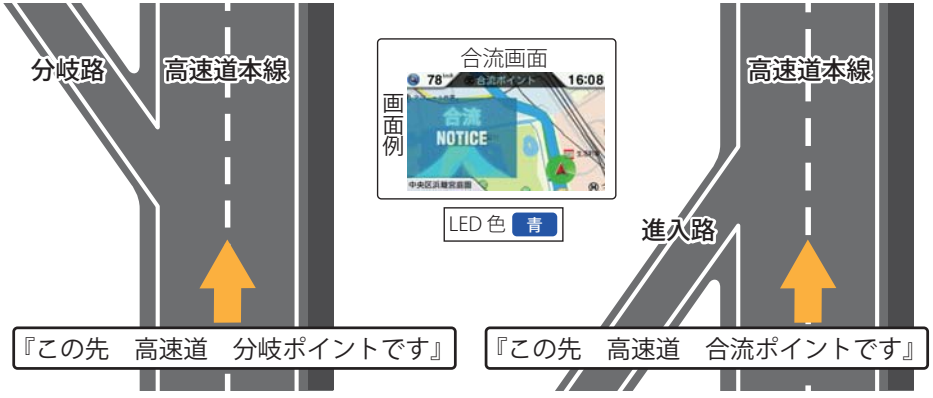
急(連続)カーブ(高速道路のみ)

高速道路の急(連続)カーブにさしかかると、お知らせします。



分岐（合流）ポイント

高速道路の分岐（合流）ポイントにさしかかると、お知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、インターチェンジ出口走行中に、本線の分岐を告知することがあります。

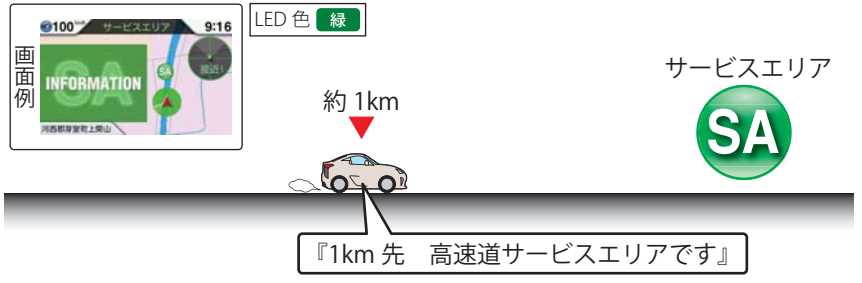
ETCレーン

ETCのある料金所にさしかかると、ETC用レーンの位置をお知らせします。

※実際の料金所ブースの配置と説明イメージが異なる場合があります。その場合は、実際の標識等にしたがって進入してください。
※交通量や時間によるETCレーンの位置変更には対応しておりません。目安としてお考えください。

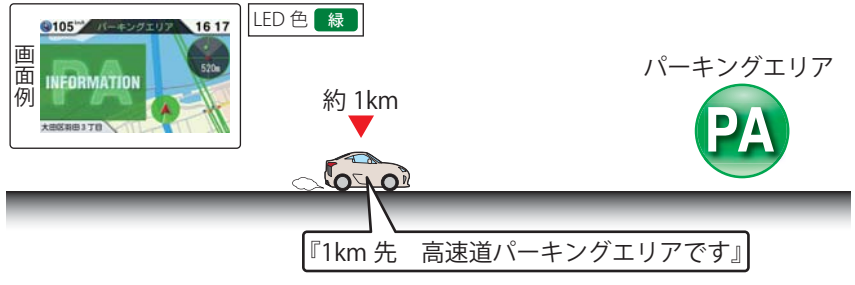
サービスエリア（高速道路のみ）

サービスエリア入口（本線分岐点）から約1kmに接近するとお知らせします。



パーキングエリア（高速道路のみ）

パーキングエリア入口（本線分岐点）から約1kmに接近するとお知らせします。



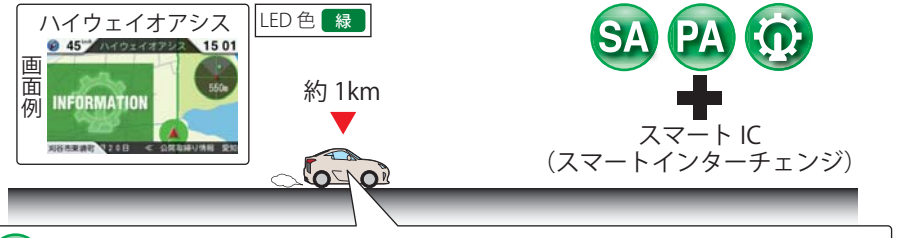
ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。

基本的な使い方

スマートインターチェンジ

スマートインターチェンジがあるサービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。



SA 『1km 先　高速道サービスエリアです　スマートインターチェンジです』

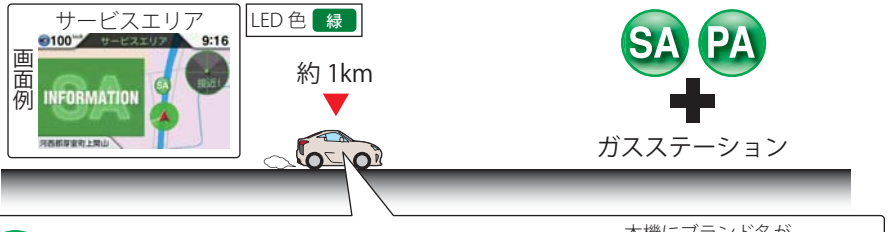
PA 『1km 先　高速道パーキングエリアです　スマートインターチェンジです』

『1km 先　高速道ハイウェイオアシスです　スマートインターチェンジです』

※サービスエリア、パーキングエリアおよびハイウェイオアシスのお知らせをOFFに設定すると、スマートインターチェンジのお知らせも行いません。

SA / PA内ガスステーション（高速道路のみ）

ガスステーションがあるサービスエリア、パーキングエリアから約1kmに接近するとお知らせします。また、本機にブランド名が登録されている場合は、ブランド名もお知らせします。



SA 『1km 先　高速道サービスエリアです　ガスステーションがあります』

PA 『1km 先　高速道パーキングエリアです　ガスステーションがあります』

本機にブランド名が登録されている場合
『ガスステーションは○○（ブランド名）です』

※サービスエリア、パーキングエリアのお知らせをOFFに設定すると、ガスステーションのお知らせも行いません。

アドバイス サービスエリアもしくはパーキングエリアにスマートICとガスステーションの両方がある場合.

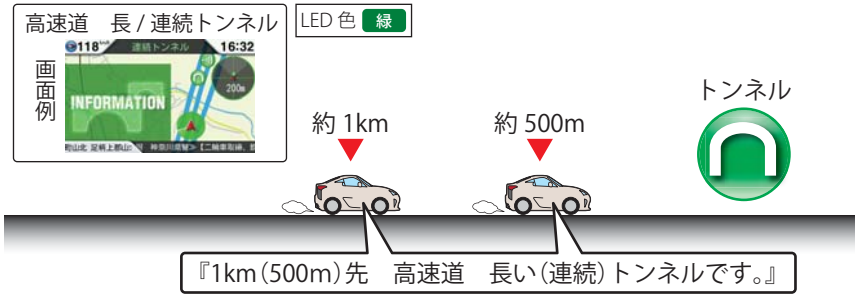
例

『1km 先　高速道サービスエリアです　スマートインターチェンジです
ガスステーションがあります　ガスステーションは○○（ブランド名）です』

ガソリンスタンドのブランド名は、本機にブランド名が登録されている場合にお知らせします。

長い（連続）トンネル（高速道路のみ）

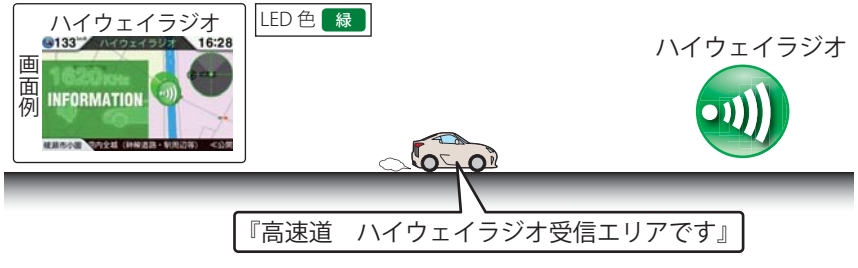
長い（連続）トンネルから約1km（500m）に接近するとお知らせします。



『1km（500m）先　高速道　長い（連続）トンネルです。』

ハイウェイラジオ（高速道路のみ）

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。

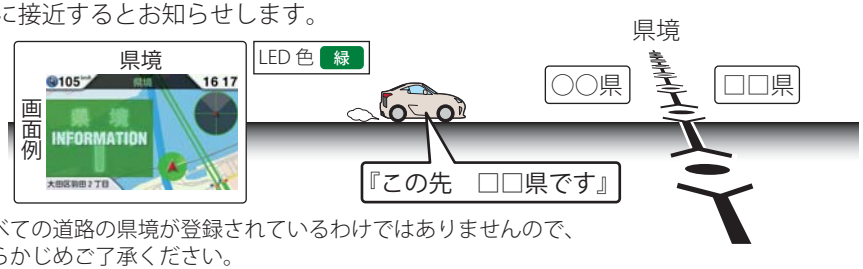


『高速道　ハイウェイラジオ受信エリアです』

基本的な使い方

県境（高速道路および主要一般道路のみ）

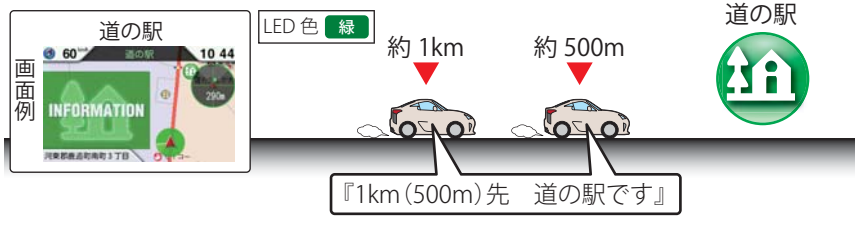
県境に接近するとお知らせします。



※すべての道路の県境が登録されているわけではありませんので、
あらかじめご了承ください。

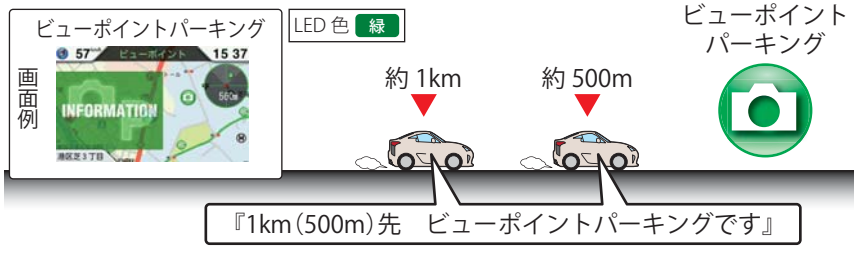
道の駅

道の駅から約1km（500m）に接近するとお知らせします。



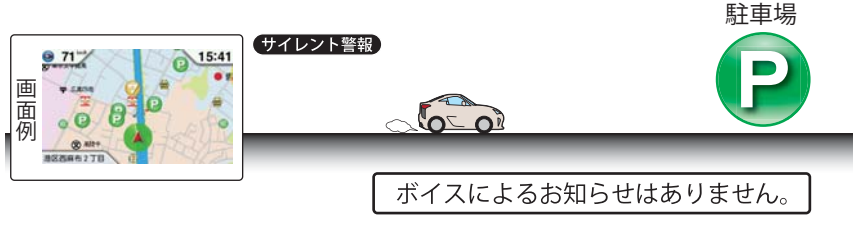
ビューポイントパーキング

ビューポイントパーキングから約1km（500m）に接近するとお知らせします。



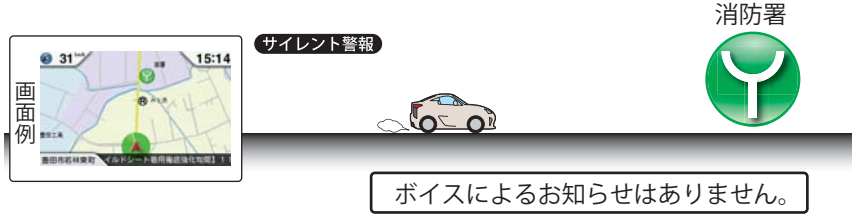
駐禁エリア付近駐車場

本機に登録されている駐禁エリア付近の駐車場のアイコンを表示します。



消防署

本機に登録されている消防署のポイントをアイコン表示します。

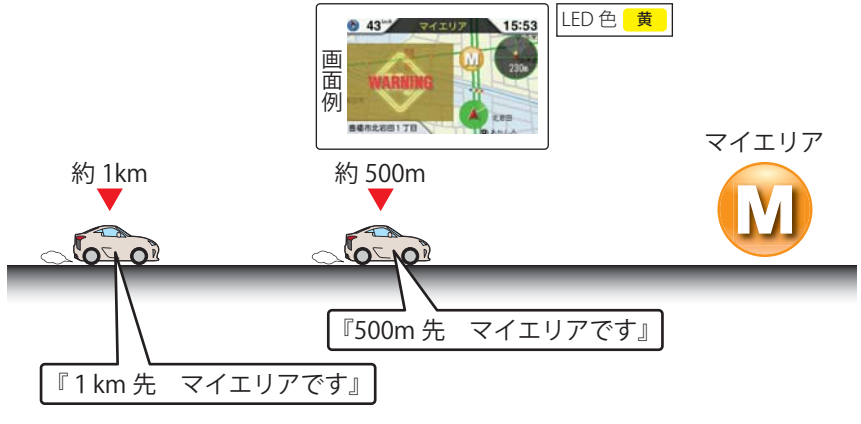


公衆トイレ

本機に登録されている公衆トイレのアイコンを表示します。

マイエリア

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。
マイエリアの登録・登録解除方法については、「マイエリアの登録・解除」(☛80ページ)をお読みください。



基本的な使い方

各種無線電波について

つづく

無線発信源の位置を表示することはできません

画面例

無線の受信を警報する画面は、無線を受信したことを表示しています。発信源の位置や距離については表示されません。本機の近くで取締りに関係する無線が発信されていることを警報します。

カーロケ無線（カーロケーターシステム）

※この表示の後、実写画像に変わります。

『カーロケ近接受信です』 LED色 ピンク
『カーロケ遠方受信です』 LED色 黄

『カーロケ圏外です』 LED色 水色

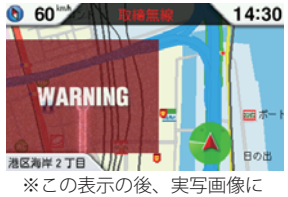
カーロケ無線の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

●カーロケーターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。
●カーロケーターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。
●受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

用語 カーロケーターシステム

「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、それを407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。
本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

取締無線



※この表示の後、実写画像に変わります。

『取締無線です』 LED色 ピンク

●無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。

用語 取締無線

スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHzの電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。

デジタル無線

※この表示の後、実写画像に変わります。

『デジタル無線です』 LED色 黄

用語 デジタル無線

各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

取締特小無線

●取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。

『特小無線です』 LED色 水色

用語 取締特小無線

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、取締無線（350.1MHz）の他に、特定小電力無線が用いられる場合があります。

署活系無線

『署活系無線です』 LED色 水色

用語 署活系無線

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

警察電話

『警察電話です』 LED色 水色

用語 警察電話

移動警察電話（移動警電）ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

警察活動無線

『警察活動無線です』 LED色 水色

警察活動無線
主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

レッカー無線

●他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

『レッカー無線です』 LED色 水色

レッカー無線
主に関東／東海／阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。

ヘリテレ無線

●一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

『ヘリテレ無線です』 LED色 黄緑

ヘリテレ無線
「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で、ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使われる無線がヘリテレ無線です。

消防ヘリテレ無線

●一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

『消防ヘリテレ無線です』 LED色 黄緑

消防ヘリテレ無線
ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われる無線が消防ヘリテレ無線です。

消防無線

●消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。

『消防無線です』 LED色 黄緑

消防無線
災害・救助活動で使用する消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。

新救急無線

『救急無線です』 LED色 黄緑

新救急無線
救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

高速道路無線

『高速道路無線です』 LED色 黄緑

高速道路無線
NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。

警備無線

『警備無線です』 LED色 黄緑

警備無線
主に警備会社が使用する無線です。

基本的な使い方

警告させたい地点を登録する（マイエリア登録）

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2回目以降通過時に警告させることができます。［マイエリア］

- 登録数は、マイエリア、インテリジェントキャンセル（☛91ページ）、マイキャンセルエリア（☛81ページ）の合計で10,000カ所まで可能です。10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

① 登録したい地点で［MEMORY］ボタンをタッチします。

② マイエリアをタッチします。

『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…〉

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPSを受信できません』とお知らせします。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km／500mの2段階で警告します。

〈手前約1km（500m）のとき…〉

『右（左）方向 1km（500m）先 マイエリアです』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知（『1km先』、『500m先』）を『この先』や『300m先／200m先／100m先／すぐ先』とお知らせすることがあります。

登録したマイエリアを解除する

① マイエリア登録されているエリアで、［MEMORY］ボタンをタッチします。

② マイエリアをタッチします。

『マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除（消去）したい場合は、「データ消去」（☛102ページ）を参照ください。

レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する（マイキャンセルエリア登録）

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。［マイキャンセルエリア］

- 登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア（☛80ページ）、インテリジェントキャンセル（☛91ページ）の合計で10,000カ所まで可能です。10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS52識別（☛59ページ）や無線14バンド識別（☛56ページ）・ベストパートナー6識別（☛57ページ）の警報はキャンセルできません。

マイキャンセルエリアを登録する

① 登録したい地点で［MEMORY］ボタンをタッチします。

② キャンセルエリアをタッチします。

『マイキャンセルエリアにセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…〉

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPSを受信できません』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

- キャンセルサウンド（☛91ページ）の設定がONの場合は、『キャンセル中です』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアを解除する

① マイキャンセルエリア登録されているエリアで、［MEMORY］ボタンをタッチします。

② キャンセルエリアをタッチします。

『マイキャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイキャンセルエリアを解除（消去）したい場合は、「データ消去」（☛102ページ）を参照ください。

つづく

設定メニュー

待受画面で画面タッチ、またはリモコンの[●]ボタンを押すと設定メニューが表示されます。変更したい項目ボタンをタッチ、またはリモコンで選択すると各種設定が細かく変更できます。

（画面タッチ、またはリモコンの[●]ボタン押し）

設定 → 待受 → この下に進む
- モード → P88
- 警報 → P94
- OBD → P97
- 画面 → P99
- 音声 → P100
- リマインダー → P101
- システム → P102

待受

設定メニュー

設定 （画面タッチ、またはリモコンの [●] ボタン押し）
★：初期値

待受

▶タッチ、またはリモコンで選択

待受画面　1/2 ▶ 待受画面　2/2　OBDⅡアダプター
- 待受画面 1/2
  - ★マップ
  - 潮汐情報
  - グラフ
  - オート項目
  - プリセット A
  - プリセット B
  - プリセット C
- 待受画面 2/2
  - 燃費計
  - OBD データ

〈待受画面〉

待受画面は、12種類（OBD Ⅱアダプターが接続されている場合は14種類）、および「AUTO」と「OFF」が用意されていますが、その中の警報待受時の画面表示「マップ」「潮汐情報」「グラフ」「オート項目」「プリセット A / B / C」は詳細設定項目を設定することができます。（別売品のOBD Ⅱアダプターを接続した場合は、「燃費計」「OBDデータ」の画面が表示・設定できるようになります。）

「時計」「速度」「エコドライブ」「加速度」「傾斜」の待受画面については、設定できる項目はありません。

表示できる待受画面の種類については、「待受画面」（☛40ページ）を参照してください。

- 日付および時刻は、GPS測位機能により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- 走行速度の表示は、GPS測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- 測位情報は衛星数、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。
- オート項目は、「時計」「速度」「エコドライブ」「加速度」「傾斜」「潮汐情報」「グラフ」「プリセット A / B / C」「測位情報」の中で自動で切り替わる項目を選択できます。（別売品のOBD Ⅱアダプターを接続した場合は、「燃費計」「OBDデータ」の画面もオート項目に追加になります。）
- 「OFF」に設定すると待受画面は表示されませんが、マップ自動切替ONにすると、GPSターゲットやレーダー波などの各種警報（音や表示）は行われます。

待受画面の詳細項目

★：初期値

- マップ → マップ表示形式　1/2 ▶ マップ自動切替　2/2
  - マップ表示形式 1/2
    - ノースアップ
    - ★ヘディングアップ
  - マップ自動切替 2/2
    - ON / ★OFF
- 潮汐情報 → 潮汐情報
  - ★オート
  - マニュアル —— 検潮所選択
- グラフ → グラフの種類
  - ★速度
  - 高度
  - 加速度
  - ジャイロ
- オート項目 → オート項目　1/2 ▶ オート項目　2/2
  - オート項目 1/2
    - 時計（★ON / OFF）
    - 速度（★ON / OFF）
    - エコドライブ（★ON / OFF）
    - 加速度（★ON / OFF）
    - 傾斜（★ON / OFF）
    - 潮汐情報（★ON / OFF）
    - グラフ（★ON / OFF）
  - オート項目 2/2
    - プリセット A（★ON / OFF）
    - プリセット B（★ON / OFF）
    - プリセット C（★ON / OFF）
    - 測位情報（★ON / OFF）
    - 燃費計（★ON / OFF）　OBDⅡアダプター
    - OBD データ（★ON / OFF）　OBDⅡアダプター
- プリセット A / B / C → プリセット A / B / C
  - （項目 1）
  - （項目 2）
  - （項目 3）
    - 時計　（★プリセット A、C）
    - 衛星情報　（★プリセット C）
    - 潮汐情報　（★プリセット B）
    - 車速　（★プリセット A）
    - エコドライブ（★プリセット A）
    - 加速度　（★プリセット B）
    - 傾斜　（★プリセット B）
    - コンパス　（★プリセット C）

OBDⅡアダプター
- ・瞬間燃費
- ・平均燃費
- ・一般道平均燃費
- ・高速道平均燃費
- ・今回燃費
- ・生涯燃費
- ・移動平均燃費
- ・燃料流量
- ・エンジン水温
- ・吸気温度
- ・外気温
- ・スロットル開度
- ・エンジン負荷
- ・インマニ計
- ・ブースト計
- ・タコメーター

OBDⅡアダプター

燃費計 ▶ 燃費計※　1/7 ▶ 燃費計※　2/7 ▶ 燃費計※　3/7 ▶ 燃費計※　4/7

OBD データ

★1：燃費計初期値
★2：OBD データ初期値

- 燃費計※ 1/7
  - 速度（★2）
  - 平均速度（★2）
  - 最高速度（★2）
  - 5 秒速度（★2）
  - 平均 5 秒速度（★2）
  - 最高 5 秒速度（★2）
  - 回転数（★2）
  - 平均回転数（★2）
- 燃費計※ 2/7
  - 最高回転数（★2）
  - エンジン負荷（★2）
  - 平均負荷（★2）
  - 最大負荷（★2）
  - スロットル開度（★2）
  - 平均スロットル開度（★2）
  - 最大スロットル開度
  - 点火時期
- 燃費計※ 3/7
  - 燃料レベル
  - インマニ圧
  - MAF
  - INJ
  - 冷却水温度
  - 吸気温度
  - 外気温度
  - 残燃料
- 燃費計※ 4/7
  - 燃料流量
  - 消費燃料（★1）
  - 生涯消費燃料
  - 瞬間燃費
  - 今回燃費
  - 生涯燃費
  - 平均燃費（★1）
  - 平均燃費一般道（★1）

▶ 燃費計※ 5/7 ▶ 燃費計※ 6/7 ▶ 燃費計※ 7/7

※OBDデータ選択時は表示が「OBDデータ」になります。

- 燃費計※ 5/7
  - 平均燃費高速道（★1）
  - 運転時間
  - 走行時間（★1）
  - アイドル時間（★1）
  - アイドル比率（★1）
  - 走行距離（★1）
  - 生涯走行距離
  - 0−20km/h 加速時間
- 燃費計※ 6/7
  - 0−20km/h 平均加速
  - 0−20km/h 最短加速
  - 0−40km/h 加速時間
  - 0−40km/h 平均加速
  - 0−40km/h 最短加速
  - 0−60km/h 加速時間
  - 0−60km/h 平均加速
  - 0−60km/h 最短加速
- 燃費計※ 7/7
  - 0−80km/h 加速時間
  - 0−80km/h 平均加速
  - 0−80km/h 最短加速
  - 0−20km/h 走行時間
  - 20−40km/h 走行時間
  - 40−60km/h 走行時間
  - 60−80km/h 走行時間
  - 80km/h 以上走行時間

つづく

設定項目の説明

〈マップ〉

マップ表示形式

- ノースアップ　……常に北が上の状態で地図が表示されます。
- ヘディングアップ　……常に進行方向が上の状態で地図が表示されます。

マップ自動切替

- ON / OFF　……警告するターゲットが1,000m以内になるとマップに自動で切り替わります。
  OFFにすると、マップ以外の待ち受けの場合は音声とLEDでの警告になります。

〈潮汐情報〉

検潮所自動選択をオートにすると、GPS測位によって得られた現在地近辺の情報を表示します。
マニュアルにすると、全国の登録された地点から選択することができます。

- 初期設定は「オート」に設定されています。

全国登録地点（以下より選択可能）

・稚内	・大船渡	・銚子漁港	・清水港	・鬼崎	・大阪	・阿波由岐	・佐世保	・種子島
・網走	・鮎川	・勝浦	・御前崎	・衣浦	・神戸	・室戸岬	・大浦	・奄美大島
・花咲	・仙台新港	・布良	・神津島	・師崎	・洲本	・高知	・長崎	・那覇
・釧路	・相馬	・千葉	・三宅島	・鳥羽	・富山	・土佐清水	・口之津	・南大東島
・小樽	・小名浜	・晴海	・八丈島	・尾鷲	・能登	・宇和島	・三角	・石垣島
・苫小牧西	・深浦	・芝浦	・父島	・熊野	・三国	・松山	・大分	・与那国島
・函館	・秋田	・横須賀	・南鳥島	・浦神	・舞鶴	・境	・油津	
・下北	・酒田	・大島（岡田）	・舞阪	・串本	・宇野	・西郷	・大泊	
・竜飛	・粟島	・江ノ島	・赤羽根	・白浜	・呉	・浜田	・鹿児島	
・八戸	・新潟西港	・下田	・豊橋港	・御坊	・広島	・徳山	・枕崎	
・宮古	・佐渡	・石廊崎	・形原	・和歌山	・高松	・下関	・対馬	
・釜石	・大洗	・内浦	・名古屋	・淡輪	・小松島	・博多	・福江	

〈グラフ〉

車両の変化をグラフ表示します。

- 速度　……車両の速度変化を表示します。
- 高度　……車両の高度変化を表示します。
- 加速度　……車両の前後、左右、上下の加速度変化を表示します。
- ジャイロ　……ピッチ、ロール、ヨーの変化を表示します。

〈オート項目〉

待受画面選択で「AUTO」を選択すると、表示項目で選択したものだけを順にスライド表示します。

- 初期設定は、すべて「ON」に設定されています。
  ※OBD IIアダプターで接続すると選択可能な項目が追加されます。

ON　OFF

〈プリセットA / B / C〉

1画面に、選択した3項目の表示がセットできます。また、そのセットを3種類プリセットできます。

- 8項目から選択します。
  ※OBD IIアダプターで接続すると選択可能な項目が24項目に増加します。
  ※車両により、表示できない項目は選択できません。

〈燃費計〉

右側に瞬間燃費と今回燃費が表示されます。左側はOBDデータ56項目の中から選択して、8項目表示されます。8項目を超えて選択した場合は、スクロール表示されます。

OBD IIアダプター　★：初期値

- 燃費計　1/7
  - 速度
  - 平均速度
  - 最高速度
  - 5秒速度
  - 平均5秒速度
  - 最高5秒速度
  - 回転数
  - 平均回転数
- 燃費計　2/7
  - 最高回転数
  - エンジン負荷
  - 平均負荷
  - 最大負荷
  - スロットル開度
  - 平均スロットル開度
  - 最大スロットル開度
  - 点火時期
- 燃費計　3/7
  - 燃料レベル
  - インマニ圧
  - MAF
  - INJ
  - 冷却水温度
  - 吸気温度
  - 外気温度
  - 残燃料
- 燃費計　4/7
  - 燃料流量
  - ★消費燃料
  - 生涯消費燃料
  - 瞬間燃費
  - 今回燃費
  - 生涯燃費
  - ★平均燃費
  - ★平均燃費一般道
- 燃費計　5/7
  - ★平均燃費高速道
  - 運転時間
  - ★走行時間
  - ★アイドル時間
  - ★アイドル比率
  - ★走行距離
  - 生涯走行距離
  - 0−20km/h 加速時間
- 燃費計　6/7
  - 0−20km/h 平均加速
  - 0−20km/h 最短加速
  - 0−40km/h 加速時間
  - 0−40km/h 平均加速
  - 0−40km/h 最短加速
  - 0−60km/h 加速時間
  - 0−60km/h 平均加速
  - 0−60km/h 最短加速
- 燃費計　7/7
  - 0−80km/h 加速時間
  - 0−80km/h 平均加速
  - 0−80km/h 最短加速
  - 0−20km/h 走行時間
  - 20−40km/h 走行時間
  - 40−60km/h 走行時間
  - 60−80km/h 走行時間
  - 80km/h 以上走行時間

〈OBDデータ〉

左右にOBDデータ56項目の中から選択した、14項目が表示されます。14項目を超えて選択した場合は、スクロール表示されます。

OBD IIアダプター　★：初期値

- OBD データ　1/7
  - ★速度
  - ★平均速度
  - ★最高速度
  - ★5秒速度
  - ★平均5秒速度
  - ★最高5秒速度
  - ★回転数
  - ★平均回転数
- OBD データ　2/7
  - ★最高回転数
  - ★エンジン負荷
  - ★平均負荷
  - ★最大負荷
  - ★スロットル開度
  - ★平均スロットル開度
  - 最大スロットル開度
  - 点火時期
- OBD データ　3/7
  - 燃料レベル
  - インマニ圧
  - MAF
  - INJ
  - 冷却水温度
  - 吸気温度
  - 外気温度
  - 残燃料
- OBD データ　4/7
  - 燃料流量
  - 消費燃料
  - 生涯消費燃料
  - 瞬間燃費
  - 今回燃費
  - 生涯燃費
  - 平均燃費
  - 平均燃費一般道
- OBD データ　5/7
  - 平均燃費高速道
  - 運転時間
  - 走行時間
  - アイドル時間
  - アイドル比率
  - 走行距離
  - 生涯走行距離
  - 0−20km/h 加速時間
- OBD データ　6/7
  - 0−20km/h 平均加速
  - 0−20km/h 最短加速
  - 0−40km/h 加速時間
  - 0−40km/h 平均加速
  - 0−40km/h 最短加速
  - 0−60km/h 加速時間
  - 0−60km/h 平均加速
  - 0−60km/h 最短加速
- OBD データ　7/7
  - 0−80km/h 加速時間
  - 0−80km/h 平均加速
  - 0−80km/h 最短加速
  - 0−20km/h 走行時間
  - 20−40km/h 走行時間
  - 40−60km/h 走行時間
  - 60−80km/h 走行時間
  - 80km/h 以上走行時間

〈燃費計〉〈OBDデータ〉の項目詳細

[OBDデータ　1/7]

- 「速度」(km/h)：
  現在の速度
- 「平均速度」(km/h)：
  電源ONからの平均速度
- 「最高速度」(km/h)：
  電源ONからの最高速度
- 「5秒速度」(km/h)：
  直近の車両が動き出してから5秒後の速度
- 「平均5秒速度」(km/h)：
  車両が動き出してから5秒後の速度の平均値
- 「最高5秒速度」(km/h)：
  車両が動き出してから5秒後の速度の最大値
- 「回転数」(rpm)：
  エンジン回転数
- 「平均回転数」(rpm)：
  電源ONからの平均エンジン回転数

[OBDデータ　2/7]

- 「最高回転数」(rpm)：
  電源ONからの最高回転数
- 「エンジン負荷」(%)：
  現在のエンジン負荷
- 「平均負荷」(%)：
  電源ONからの平均エンジン負荷
- 「最大負荷」(%)：
  電源ONからの最大エンジン負荷
- 「スロットル開度」(%)：
  現在のスロットル開度
- 「平均スロットル開度」(%)：
  電源ONからの平均スロットル開度
- 「最大スロットル開度」(%)：
  電源ONからの最大スロットル開度
- ※「点火時期」(°)：
  エンジン点火プラグの点火時期

[OBDデータ　3/7]

- ※「燃料レベル」(%)：
  燃料噴射レベル
- ※「インマニ圧」(kPa)：
  インテークマニホールドの圧力

この数値は絶対値です。プリセットA/B/C内のインマニ計、ブースト計は1気圧に対しての相対値のため、数値は異なります。

- ※「MAF」(g/s)：
  エンジンに吸入される空気量
- ※「INJ」(ms)：
  インジェクタにより燃料が一定時間に噴射される時間
- ※「冷却水温度」(℃)：
  エンジン冷却水の温度
- ※「吸気温度」(℃)：
  エンジンに吸気される空気の温度
- ※「外気温度」(℃)：
  車外の気温
- ※「残燃料」(L)：
  燃料タンクの残り燃料

走行状態などにより変化するため、目安表示となります。実際の残燃料は、車両のメータで確認してください。

[OBDデータ　4/7]

- 「燃料流量」(ml/m)：
  現在の燃料流量
- 「消費燃料」(ml)：
  電源ONからの燃料消費量
- 「生涯消費燃料」(L)：
  ご購入またはリセットからの消費燃料
- 「瞬間燃費」(km/l)：
  現在の燃費
- 「今回燃費」(km/l)：
  電源ONからの燃費
- 「生涯燃費」(km/l)：
  ご購入またはリセットからの燃費
- 「平均燃費」(km/l)：
  平均の燃費
- 「平均燃費一般道」(km/l)：
  一般道での平均の燃費

[OBDデータ　5/7]

- 「平均燃費高速道」(km/l)：
  高速道での平均の燃費
- 「運転時間」(時：分：秒)：
  電源ONからの時間
- 「走行時間」(時：分：秒)：
  電源ONからの走行していた時間
- 「アイドル時間」(時：分：秒)：
  電源ONからの停車していた時間
- 「アイドル比率」(%)：
  電源ONからの運転時間に対する停車時間の比率
- 「走行距離」(km)：
  電源ONからの走行距離
- 「生涯走行距離」(km)：
  ご購入またはリセット後の走行距離
- 「0-20km/h加速時間」(秒)：
  直近の停車状態から時速20km/hまでにかかった時間

[OBDデータ　6/7]

- 「0-20km/h平均加速」(秒)：
  停車状態から時速20km/hまでにかかった平均時間
- 「0-20km/h最短加速」(秒)：
  停車状態から時速20km/hまでにかかった最短時間
- 「0-40km/h加速時間」(秒)：
  直近の停車状態から時速40km/hまでにかかった時間
- 「0-40km/h平均加速」(秒)：
  停車状態から時速40km/hまでにかかった平均時間
- 「0-40km/h最短加速」(秒)：
  停車状態から時速40km/hまでにかかった最短時間
- 「0-60km/h加速時間」(秒)：
  直近の停車状態から時速60km/hまでにかかった時間
- 「0-60km/h平均加速」(秒)：
  停車状態から時速60km/hまでにかかった平均時間
- 「0-60km/h最短加速」(秒)：
  停車状態から時速60km/hまでにかかった最短時間

[OBDデータ　7/7]

- 「0-80km/h加速時間」(秒)：
  直近の停車状態から時速80km/hまでにかかった時間
- 「0-80km/h平均加速」(秒)：
  停車状態から時速80km/hまでにかかった平均時間
- 「0-80km/h最短加速」(秒)：
  停車状態から時速80km/hまでにかかった最短時間
- 「0-20km/h走行時間」(時：分：秒)：
  停車状態から時速20km/hで走行していた時間の合計
- 「20-40km/h走行時間」(時：分：秒)：
  時速20km/hから40km/hで走行していた時間の合計
- 「40-60km/h走行時間」(時：分：秒)：
  時速40km/hから60km/hで走行していた時間の合計
- 「60-80km/h走行時間」(時：分：秒)：
  時速60km/hから80km/hで走行していた時間の合計
- 「80km/h以上走行時間」(時：分：秒)：
  時速80km/h以上で走行していた時間の合計

※車種・年式によっては、表示されない場合があります。あらかじめご了承願います。
※対応車種などの詳細は、弊社ホームページ(http://www.yupiteru.co.jp)をご覧ください。

カスタマイズ （モード）

つづく

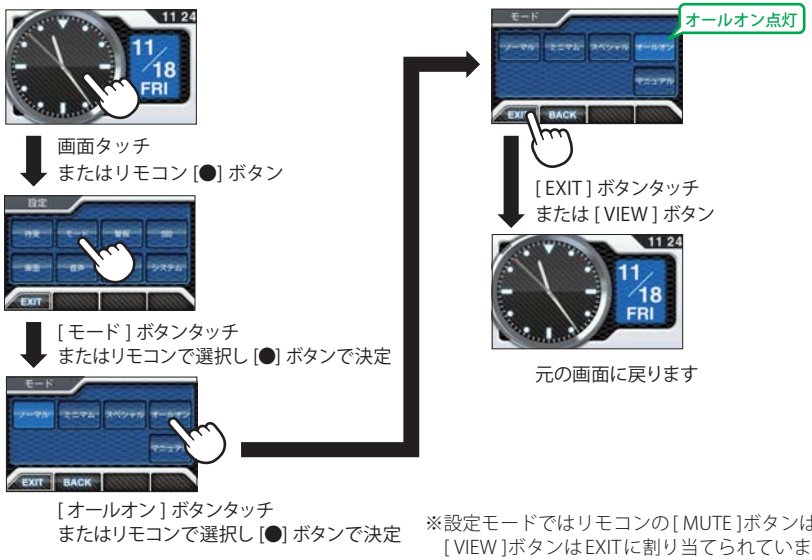
基本的な使い方(☛36～39ページ)で説明したオールオンモードは、すべての機能を使って警報や各種画面を表示させることができます。
この章では特定の機能をOFFにし、機能のカスタマイズを行う手順をご説明します。

お好みモード選択

本機には、カスタマイズを行うためのプリセットが4種類(「ノーマルモード」、「ミニマムモード」、「スペシャルモード」、「オールオンモード」)と、お好みによりすべての機能を個別に設定できる「マニュアルモード」が用意されています。初期設定は「ノーマルモード」に設定されています。

ノーマルモード	機能同士のバランスを重視したモードです。
ミニマムモード	レーダー、無線、GPS すべてにおいて、最低限の項目だけを ON に設定します。
スペシャルモード	取締りに関する項目を重視した内容に設定されています。
オールオンモード	すべての機能を ON に設定します。
マニュアルモード	すべての機能を個別に ON / OFF が設定できます。

モードの変更方法



※設定モードではリモコンの [MUTE] ボタンは BACKに、
[VIEW] ボタンは EXITに割り当てられています。

●レーダーの設定

	画面表示	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
Ｉキャンセル	キャンセル L3	ON	ON	OFF	ON	ON	91
キャンセルサウンド		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	91
反対キャンセル	キャンセル L2	ON	ON	OFF	ON	ON	91

●GPSの設定

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
オービス	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	59
直前速度告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	60
制限速度告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	60
カメラ位置告知	LC LH H RD	ON	ON	ON	ON	ON	61
制限速度切替告知		ON	ON	ON	ON	ON	62
速度超過告知		ON	ON	ON	ON	ON	62
取締エリア	STOP	レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	63
検問エリア		レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	64
交差点監視ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
信号無視抑止システム		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
高速交通警察隊		ON	OFF	ON	ON	ON	65
駐禁監視エリア		ON	OFF	ON	ON	ON	66
一時停止注意ポイント		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	66
Nシステム	N	OFF	OFF	ON	ON	ON	67
交通監視システム		OFF	OFF	ON	ON	ON	67
警察署		OFF	OFF	ON	ON	OFF	68
交番		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	68
事故多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	68
車上狙い多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	69
踏切		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	69
急カーブ		OFF	OFF	ON	ON	OFF	69
分岐合流ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	70
ETCレーン		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	70

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
SA（サービスエリア）		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	71
PA（パーキングエリア）		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	71
ハイウェイオアシス		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	71
スマートIC		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	72
ガソリンスタンド		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	72
トンネル		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	73
ハイウェイラジオ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	73
県境		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	74
道の駅		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	74
ビューポイントパーキング		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	74
駐車場		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	74
消防署		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	75
公衆トイレ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	75

●無線の設定

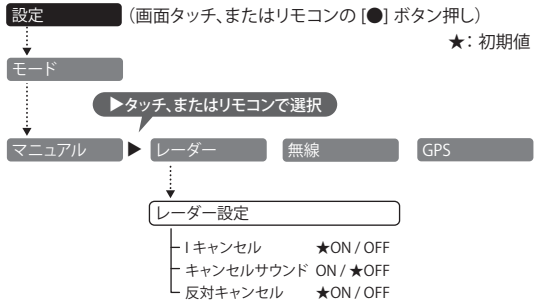
	画面表示	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。				設定内容を変更できます。	
受信感度		LO	LO	HI	HI	LO	-
カーロケ無線		ON	ON	ON	ON	ON	76
取締無線		ON	ON	ON	ON	ON	76
デジタル無線		ON	OFF	ON	ON	ON	77
取締特小無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	77
署活系無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	77
警察電話		OFF	OFF	ON	ON	OFF	77
警察活動無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	78
レッカー無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	78
ヘリテレ無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	78
消防ヘリテレ無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	78
消防無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	79
新救急無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	79
JH（高速道路）無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	79
警備無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	79

つづく

マニュアルモードでのレーダー設定

設定メニューにそって、レーダーの各種設定変更ができます。

• 「お好みモード選択機能の設定」でマニュアルモードを選択した場合に設定内容が適応されます。



〈アイ（I）キャンセル〉（インテリジェントキャンセル）［特許 第3902553号、第4163158号］

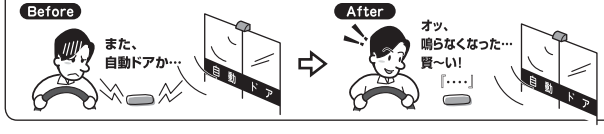
自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時に電波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

登録数は、インテリジェントキャンセル、マイエリア（☛80ページ）、マイキャンセルエリア（☛81ページ）の合計で10,000カ所まで可能です。

10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。［1回目］
② 取締りレーダー波かどうかを識別。
③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。［2回目以降］



• キャンセル中の画面

レーダー波の
受信レベル

• GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
• キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルを合わせてご利用ください。
• 「Iキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
• 自動登録したエリアは、「Iキャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
• 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」（☛102ページ）をご覧ください。

〈キャンセルサウンド〉
（インテリジェントキャンセルサウンド）

インテリジェントキャンセル中、マイキャンセル中に、『キャンセル中です』と10秒に1回音声を発する機能です。

〈反対キャンセル〉
（反対車線オービスキャンセル機能）

GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報をキャンセルする機能です。

反対車線オービスキャンセル中の画面

マニュアルモードでの無線設定

設定メニューにそって、無線の各種設定変更ができます。

・「お好みモード選択機能の設定でマニュアルモードを選択した場合に設定内容が適応されます。

設定 （画面タッチ、またはリモコンの [●] ボタン押し）
★：初期値
モード
▶タッチ、またはリモコンで選択
マニュアル ▶ レーダー 無線 GPS

無線設定 1/2 ▶ 無線設定 2/2

無線設定 1/2		無線設定 2/2	
受信感度	HI / ★LO	レッカー	ON / ★OFF
カーロケ	★ON / OFF	ヘリテレ	ON / ★OFF
取締	★ON / OFF	消防ヘリテレ	ON / ★OFF
デジタル	★ON / OFF	消防	ON / ★OFF
特小	ON / ★OFF	新救急	ON / ★OFF
署活系	ON / ★OFF	高速道路	ON / ★OFF
警察電話	ON / ★OFF	警備	ON / ★OFF
警察活動	ON / ★OFF		

設定項目の詳細説明は「各種無線電波について」(☛76ページ)をご覧ください。

マニュアルモードでのGPS設定

設定メニューにそって、GPSの各種設定変更ができます。

・「お好みモード選択機能の設定」でマニュアルモードを選択した場合に設定内容が適応されます。

設定 （画面タッチ、またはリモコンの [●] ボタン押し）
★：初期値
モード
▶タッチ、またはリモコンで選択
マニュアル ▶ レーダー 無線 GPS

GPS 設定 1/5 ▶ GPS 設定 2/5 ▶ GPS 設定 3/5

GPS 設定 1/5		GPS 設定 2/5		GPS 設定 3/5	
オービス	★ON / OFF	交差点監視ポイント	ON / ★OFF	交番	ON / ★OFF
直前速度告知	★ON / OFF	信号無視抑止	ON / ★OFF	事故多発エリア	ON / ★OFF
制限速度告知	★ON / OFF	高速交通警察隊	★ON / OFF	車上狙いエリア	ON / ★OFF
カメラ位置告知	★ON / OFF	駐禁監視エリア	★ON / OFF	急カーブ	ON / ★OFF
制限速度切替告知	★ON / OFF	一時停止注意	ON / ★OFF	分岐合流ポイント	ON / ★OFF
速度超過告知	★ON / OFF	N システム	★ON / OFF	踏切	ON / ★OFF
取締エリア	ALL / LVL2 ~ 5 以上 / OFF (★LVL3 以上)	交通監視システム	★ON / OFF	ETC レーン	ON / ★OFF
検問エリア	ALL / LVL2 ~ 5 以上 / OFF (★LVL3 以上)	警察署	ON / ★OFF	SA (サービスエリア)	ON / ★OFF

GPS 設定 4/5 ▶ GPS 設定 5/5

GPS 設定 4/5		GPS 設定 5/5	
PA (パーキングエリア)	ON / ★OFF	ビューポイントパーキング	ON / ★OFF
ハイウェイオアシス	ON / ★OFF	駐車場	ON / ★OFF
スマート IC	ON / ★OFF	消防署	ON / ★OFF
ガソリンスタンド	ON / ★OFF	公衆トイレ	ON / ★OFF
トンネル	ON / ★OFF		
ハイウェイラジオ	ON / ★OFF		
県境	ON / ★OFF		
道の駅	ON / ★OFF		

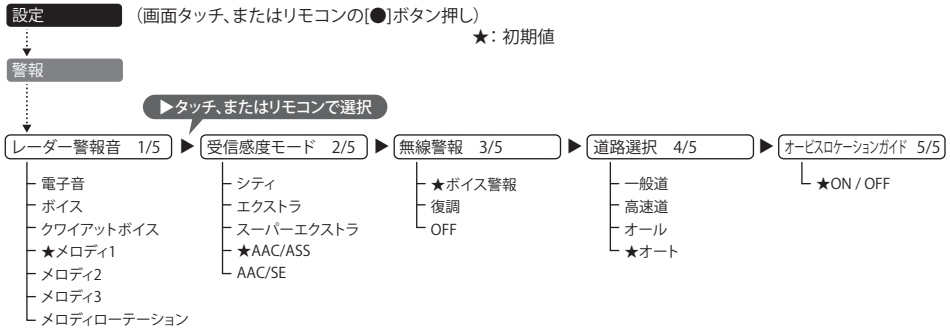
設定項目の詳細説明は「警報ボイスについて」(☛59ページ)をご覧ください。

つづく

警報設定

設定メニューにそって、警報設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

〈レーダー警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。
クワイアットボイス	♪効果音のあとに、『レーダーです』と約10秒に1回ボイスで警報します。
メロディ1	オリジナルメロディ　パターン1（メロディ1）で警報します。
メロディ2	オリジナルメロディ　パターン2（メロディ2）で警報します。
メロディ3	オリジナルメロディ　パターン3（メロディ3）で警報します。
メロディローテーション	レーダー波を受信するごとに、3曲のメロディアラーム（メロディ1→メロディ2→メロディ3の順）で警報します。

〈受信感度モード〉

レーダー受信感度を選択できます。

- 受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

「シティ」・「エクストラ」・「スーパーエクストラ」

受信感度		走行環境や条件
高い ↑ 低い	スーパーエクストラ	高速道路
	エクストラ	郊外や高速道路
	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPS測位機能（本機が別売品のOBD Ⅱアダプター(☛17ページ)で接続されている場合は、OBD Ⅱ車速検知）により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたらきます。

● AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

● ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

[AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km～29km		警報しない
30km～39km	シティ	警報する
40km～79km	エクストラ	
80km～	スーパーエクストラ	

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、スーパーエクストラになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でスーパーエクストラに変化します。（本機が別売品のOBD Ⅱアダプター(☛17ページ)で接続されている場合を除く。）

「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカット（AAC）し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

[AAC/SEの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km～29km		警報しない
30km～	スーパーエクストラ	警報する

- GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくスーパーエクストラに固定されます。（本機が別売品のOBD Ⅱアダプター(☛17ページ)で接続されている場合を除く。）

〈無線警報〉

各種無線の警報を「ボイス警報」「復調」「OFF」の中から選択することができます。

- 「OFF」に設定すると、すべての無線警報を行いませんのでご注意ください。

「ボイス警報」設定のとき

- 各無線を受信すると、ボイスが1フレーズ鳴ります。
- 30秒以内に同じ無線を受信した場合は、ボイスのお知らせはありません。
- ボイスが鳴っているときに、取締りレーダー波を受信した場合、レーダー警報が優先されます。

「復調」設定のとき

- 各無線を受信すると、受信した音声を聞くことができ、受信終了後に無線ジャンルをボイスでお知らせします。
- 30秒以内に同じ無線ジャンルを受信した場合は、ボイスによるお知らせを行わず、受信した音声のみ聞こえます。
- デジタル方式やデジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。
- 各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- 各無線を音声受信している場合に、取締りレーダー波を受信すると、両方の音が重なって聞こえます。
- カーロケ無線(☛76ページ)とベストパートナー６識別(☛57ページ)は、復調を行わず、ボイスによるお知らせのみとなります。

〈道路選択〉

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「オール」「オート」から選択することができます。

- GPS52識別警報のハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
オート	走行道路(一般道か高速道)を自動的に識別します。 一般道と識別できたときは一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは高速道のターゲットのみ警報します。 • 一般道と高速道が並行していたり交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道／高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 • GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 • 高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に識別されないことがあります。 • 渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に識別されません。

〈オービスロケーションガイド〉

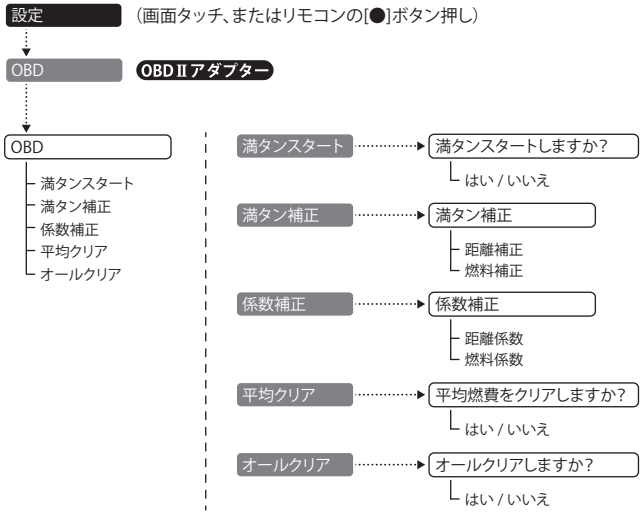
オービスの手前500mで目標物(交差点・バス停・陸橋・高速のキロポストなど)と、オービスの種類などのアナウンスをより安全でわかりやすく行います。

つづく

OBD設定

設定メニューにそって、OBD設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

〈OBD〉

ご購入状態のままでは走行距離/給油量で計算した燃費(実燃費)と本機が表示する燃費に誤差が発生しています。
「満タンスタート」「満タン補正」、「係数補正」を行うことで、平均燃費数値の精度を高めることができます。
また、「平均クリア」を行うと、画面内の平均燃費の数値をリセットし、「オールクリア」を行うと、本機内のOBD IIアダプターから受け取った車両に関連する数値をリセットします。

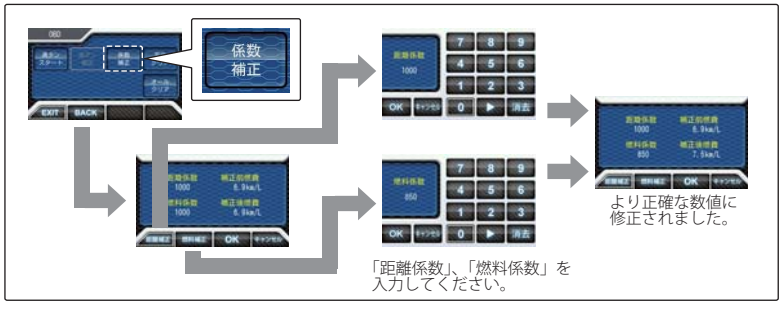
「満タンスタート」「満タン補正」

実走行による走行距離・給油量により燃費数値の精度を高めます。
手順については、☛48～49ページをご覧ください。

「係数補正」

係数補正は、燃費計算を行う上での本機内の係数となります。この画面に表示される「距離係数」と「燃料係数」をメモしておくことにより、「オールクリア」をした後でもこれまでの燃費計算に戻すことができます。
また、すでにOBD IIアダプター対応の弊社製品をお使いの場合、違う機種に買い替えた場合など係数補正を行うことにより「満タンスタート・満タン補正」が不要になります。
※あらかじめ「満タンスタート・満タン補正」を行って正確な補正係数を取得している場合に限ります。
※他社製品に表示されていた、雑誌等に掲載されていた、ネットに掲載されていたなどの数値を入力した場合、正常な表示・演算がされないことがあります。

＜係数補正手順＞
1.「係数補正」を選択（画面タッチまたはリモコン）します。
2. 画面タッチまたはリモコンを使用して、「距離係数」と「燃料係数」の数値を入力します。
3.「OK」を選択すると補正が完了し、画面が元に戻ります。



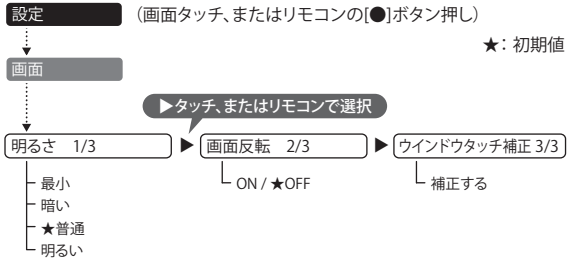
「平均クリア」
平均クリアは、画面内の「平均燃費」の項目をリセットすることができます。
「満タン補正」の直後に行うと、これまでの平均燃費がクリアされることによって、新たに計算を開始させることができます。（平均クリアを行っても補正係数はクリアされません。）

「オールクリア」
オールクリアは、OBD IIアダプターから受け取った車両に関連する本機内の数値をリセットします。（車両側OBD IIに影響はありません。）
オールクリアを行うと、燃費の補正係数もクリアされるので、「満タンスタート・満タン補正」または「係数補正」を行う必要があります。行わないと正確な燃費が表示されません。そのため、オールクリアを行う前に、係数補正の画面で距離係数と燃料係数を確認し、メモしておくことをおすすめします。
※オールクリアを行い、初期値となった数値を元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

画面設定

設定メニューにそって、画面設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈明るさ〉

画面表示の明るさを「最小」「暗い」「普通」「明るい」の4段階で切り替えることができます。連動して、LEDの明るさも切り替わります。

〈画面反転〉

「ON」に設定すると、画面表示の上下を反転することができます。

〈ウインドウタッチ補正〉

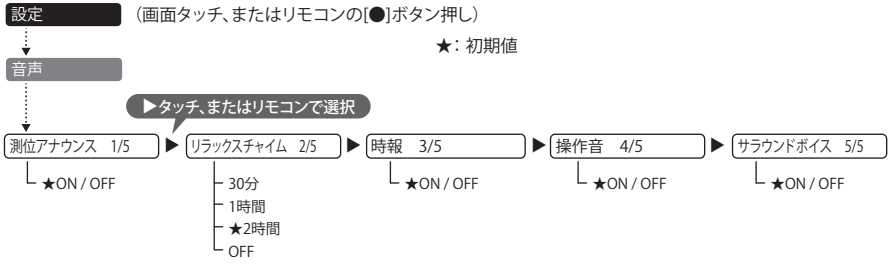
画面にタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルを補正してください。
1.［タッチパネル補正］にタッチすると「ウインドウタッチ補正」の画面が表示されます。画面に表示される［＋］に爪先などでタッチしてください。
2.［＋］位置が移動して表示されますので、それぞれの［＋］位置をタッチしてください。
3. 補正が完了すると「ウインドウタッチ補正終了」が表示され、［OK］をタッチすると設定画面に戻ります。

カスタマイズ （音声）

音声設定

設定メニューにそって、音声設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈測位アナウンス〉

「測位アナウンス」のON/OFF ができます。ビルの谷間などGPSの電波の受信状態が良くない場合、『GPSを受信できません』『GPSを受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。

〈リラックスチャイム〉

安全運転をしていただくために、休憩を促す機能です。
電源ON後、設定時間が経過するたびに『長時間運転しています　休憩しませんか？』とお知らせします。

〈時報〉

「ON」に設定すると、毎時、正時に時刻をお知らせします。「午前（午後）○○時です」。

〈操作音〉

「ON」に設定すると、ボタン操作時の確認音が出ます。

〈サラウンドボイス〉

「ON」に設定すると、臨場感のあるボイスでお知らせします。

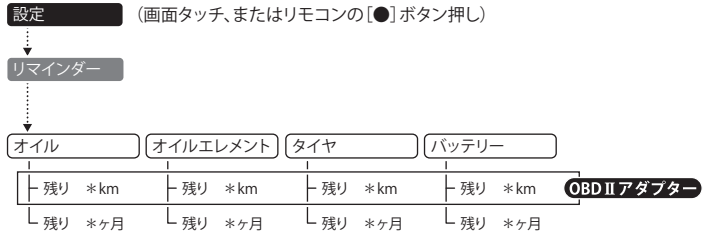
カスタマイズ （リマインダー）

リマインダー設定

設定メニューにそって、リマインダー設定の各種設定変更ができます。
各項目について日数で通知をおこないます。
OBD Ⅱアダプターで接続すると距離での通知が可能になります。
通知は指定した日数、または距離到達後のエンジン始動時（本機起動後）に約10秒間、最大3回通知されます。通知が表示されている時に画面タッチ、またはリモコン操作を行うと通知が消え、次回起動時に通知が表示されなくなります。

●通知確認操作… 通知表示中に画面タッチ（リモコン操作）すると、3回通知前でも次回から表示されません。

設定メニュー



リマインダー画面

距離設定画面（オイル）

日数設定画面（オイル）

〈オイル〉〈オイルエレメント〉〈タイヤ〉〈バッテリー〉

各項目について、設定した日数による通知が設定できます。OBD Ⅱアダプターで接続すると設定した距離による通知が設定可能になります。
「0ヶ月」に設定するとOFFになります。（OBD Ⅱアダプターで接続した場合は「0 km」「0ヶ月」でOFFになります。）

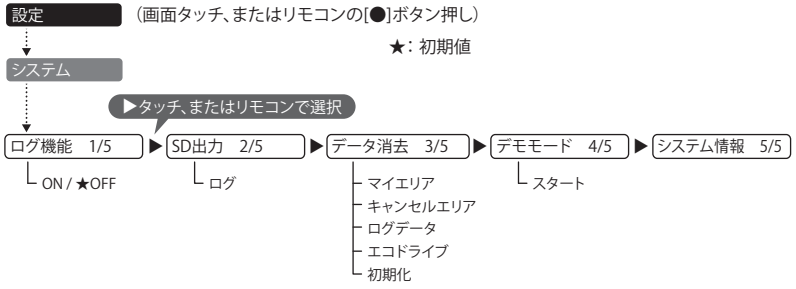
- 初期設定は「OFF」に設定されています。
- 設定単位は、距離は1,000km単位、日数は1ヶ月単位になります。
- システム設定の「データ消去」→「初期化」を行うと設定した日数、距離もクリアされ、OFFになります。
- 日数、距離を再設定した場合は、再設定した時点で通知前（通知中）の残り日数、残り距離はリセットされ、再設定後の日数、距離での通知になります。

カスタマイズ （システム）

システム設定

設定メニューにそって、システム設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈ログ機能〉

「ON」に設定すると、約23時間分の走行データを記録することができます。(☛104ページ)
※測位状況および走行の状況により異なります。

〈SD出力〉

ログ機能で記録した走行データを同梱品（レーダー探知機に装着済み）のmicroSDカードにコピーします。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア（インテリジェントキャンセル・マイキャンセルエリア）」「ログデータ」「エコドライブ」のデータを消去・クリアすることができます。また、「初期化」を選択すると、すべての設定項目をお買い上げ時の状態にリセットします。

- 消去したい項目（マイエリア、キャンセルエリア、ログデータ、エコドライブ）を選び、「はい」を選択するとデータが消去・クリアされます。
- いったん消去・クリア・初期化すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈デモモード〉

レーダー受信やGPS警報などの音声や画面表示を実演できます。

- スタートを選択するとデモモードが始まります。
- デモモード中にタッチパネル操作、またはリモコン操作するとデモモードは終了します。
- 本機がOBD Ⅱアダプター(☛17ページ)で接続されていない場合でも、OBD Ⅱ関連の待受画面が表示されます。

〈システム情報〉

コンテンツバージョン（登録されているGPSデータ情報）とプログラムバージョン（ソフトウェアのバージョン）が表示されます。

ity. MAPサービス

つづく

今すぐ地図表示サービス（無料）

レーダー探知機に表示させたQRコードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

●今すぐ地図表示サービスの流れ

① 本機、リモコンの[MEMORY]ボタンを押し「ity.MAP」を選択、またはリモコンの[■]ボタンを押しQRコードを表示させる。

↓

② バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。

↓

携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス（無料）

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
http://www.yupiteru-itymap.com/

↓

② 本機、リモコンの[MEMORY]ボタンを押し「ity.MAP」を選択、またはリモコンの[■]ボタンを押して緯度（N）・経度（E）を表示させる。

↓

③ 携帯電話に緯度（N）・経度（E）を入力する。

↓

携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

●PC専用サイト
http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

詳しくは、弊社ホームページ「ity. MAPサービス」（http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html）をご覧ください。

ログ機能 [特許出願中]

ログ機能をONに設定すると、走行データ（約23時間分）をレーダー探知機に記録します。
記録したデータは、同梱品（レーダー探知機に装着済み）のmicroSDカードにコピーし、パソコンで走行軌跡を確認することができます。

パソコンで走行軌跡を確認するには以下の環境や条件が必要になります。

※下記以外のパソコン環境や地図ソフト、市販のデータロガーでの動作確認は行っておりません。
※走行軌跡はパソコン上の地図や地形とずれることがあります。
※測位状況および走行の状況によりログ記録時間は異なります。

● 下記の条件を満たしたインターネットに接続可能なパソコン。

- OS
  - ・Microsoft Windows 7（32bit版/64bit版）
  - ・Microsoft Windows Vista（32bit版/64bit版）
  - ・Microsoft Windows XP（32bit版）※
  - ・Microsoft Windows 2000
  - ※64bit版は、未対応となります。
- .NET Framework2.0以上がインストールされていること。.NET Framework2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページよりダウンロードしてください。

● ご用意いただくもの。

- microSDカードリーダー（2GB対応のもの）
- SDカードリーダーやパソコンのSDカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。
- GoogleよりGoogle Earthをダウンロードしてください。
- 弊社ホームページ（http://www.yupiteru.co.jp）をご参照の上、オリジナルログデータ変換ソフト（YP_LogDataConvert.exe）をダウンロードしてください。

1. ログ機能をONにする

ログ機能をONに設定(☛102ページ)すると走行データが記録されます。

- 非測位時、時速10km未満の場合は記録されません。
- 走行データは、レーダー画面の左上にパーセント表示されます。（マップ画面以外の待受画面では表示されません）

- 記録容量が100%になった場合は、自動的にログ機能をOFFにし、100%の表示を残します。
- 記録容量が100%になっている場合は、ログ機能をONにすることはできません。
- ログ機能ON中は常に走行データを記録します。日時別の保存や管理は行っておりません。
- 記録容量が100%になり、ログ機能がOFFになっても、データ消去(☛102ページ)を行うまで、100%の表示は残ります。
- 走行記録を消去する場合は、データ消去(☛102ページ)を行ってください。また必要に応じ、事前に下記の手順でmicroSDカードにコピーを行ってください。

2. 走行データをmicroSDカードにコピーする

レーダー探知機またはリモコンで操作を行ってください。

① 画面をタッチし、「設定モード」にする。
② 「システム」のボタンをタッチします。
③ [▶]ボタンをタッチし、「SD出力」画面にします。
④ 「ログ」ボタンをタッチします。

＜コピー中の画面＞

- microSDカードへコピーを行ったあとも、走行データを記憶しています。走行データを消去する場合は、設定メニューより、ログデータの消去を行ってください。(☛102ページ)

3. パソコンで走行軌跡を確認する

① 走行データをコピーしたmicroSDカードをパソコンに接続する。
② YP_LogDataConvert.exe(ユピテル ログデータコンバート)を起動する。
パソコン画面上の「開く」ボタンをクリックし、microSDカードの走行データ(＊.Log)を選択する。
③ 「変換」ボタンをクリックし、お好みのファイル名と保存先を指定し、保存する。
④ 保存したファイルを開くと、Google Earthの画面上に走行軌跡が表示されます。

※ 走行軌跡はパソコン上の地図や地形と必ずしも一致しません。ずれて表示されることがありますのでご了承ください。

- 走行軌跡の確認後は、microSDカードをレーダー探知機に装着してご使用ください。(☛33ページ)
- 必要に応じ、microSDカード内にコピーした走行データ(＊.Log)を削除する場合は、GPS更新データ(pictureのフォルダ等)を削除しないようにご注意ください。

ity.データ更新サービス

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで GPS ターゲットデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。
http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、ity.クラブにご入会ください。入会手続きは下記ホームページから行っていただけます。

◆ity.クラブホームページアドレス
http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html

電話でのお問い合わせは下記フリーコールにお願いします。

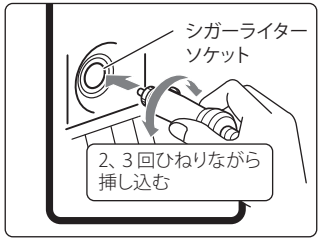
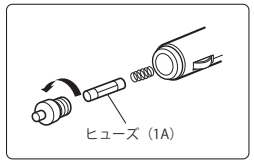
◆ユピテル ity.クラブ窓口
受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）
フリーコール 0120-998-036

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。(☛111ページ)

故障かな？と思ったら

つづく

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社ご相談窓口にご相談ください。

症　状	チェック項目
電源がONにならない	• 電源スイッチがONになっていますか。(☛15ページ) • シガープラグコードがはずれていませんか。 • シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。 2、3回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。  • シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。  • 同梱品のmicroSDカードを装着していますか。または、抜けかけていませんか。本機は同梱品のmicroSDカードが入っていないと起動しません。(☛33ページ) • 初めてOBD Ⅱアダプター(OBD12-RD)を車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。
エンジンを止めて、イグニッションをOFFにしても、電源がOFFにならない	• シガーライターソケットの電源が、イグニッションのON/OFFと連動してON/OFFしない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、本機の電源スイッチで電源をOFFにしてください。 • シガーライターソケットの電源が、イグニッションのON/OFFと連動してON/OFFされる車でも、OBD Ⅱアダプター取り付け時はイグニッションのOFFから本機の電源がOFFになるまでに数秒から数十秒かかります。OBD Ⅱアダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源をOFFにしないでください。

症　状	チェック項目
レーダー警報しない	• 電源が入っていましたか。(☛15ページ) • 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 • マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。(☛81ページ) • インテリジェントキャンセルされていませんか。(☛91ページ) • 受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速30km未満のときは警報しません。(☛95ページ) • 「マナーモード」になっていませんか。本機の[VOL▲]ボタンをタッチするか、リモコンの[▲]ボタンを押して解除してください。
音が出ない	• 音量「0」になっていませんか、音量を調節してください。(☛38ページ)
地図にズレがでる	• GPS測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い視界の良い場所へ移動してみてください。 • マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。
GPS警報しない	• GPS測位していましたか。(☛12ページ) • 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能がはたらく	• 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 ――取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器―― • 電波式の自動ドア、防犯センサー／信号機の近くに設置されている車両通過計測機／NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部／気象用レーダー、航空レーダーの一部／他のレーダー探知機の一部 • まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	• レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット)
一般道を走行中に高速道のターゲットをGPS警報する	• 「道路選択」の設定(☛96ページ)を「オール」でご使用の際は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。 • 一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道/高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 • ハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。
ひんぱんに無線警報する	• 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。 また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	• 「取締無線」を「ON」に設定していましたか。(☛92ページ) • 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。

症　状	チェック項目
誤警報がキャンセルされない	• 「アイ(I)キャンセル」(インテリジェントキャンセル)の設定は「ON」になっていましたか。(☛91ページ) • スペシャルモードになっていませんか。スペシャルモードは、「インテリジェントキャンセル」の設定を「ON」にすることができません。(☛88ページ) • GPS測位していましたか。(☛12ページ) • 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 • 取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
何も表示しない	• 「マナーモード」になっていませんか。本機の[VOL▲]ボタンをタッチするか、リモコンの[▲]ボタンを押して解除してください。 • 「待受画面」の設定が「OFF」ではありませんか。[VIEW]ボタンを押して待受画面を変更してください。
画面に%(パーセント)表示される	• ログ機能をONにすると、走行データの記録状態をパーセント表示(0%～100%)します。(☛102、104ページ)
リモコンで操作できない	• リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。(☛32ページ) • リモコンの赤外線が遮られていませんか。 • 本機の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。
速度表示が車両の速度計と異なる	• 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。 ※OBD II接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。 ※補正機能はありません。
OBD II 接続時に、表示される待受画面の項目の一部が、表示されない	• 車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)
OBD II 接続時に、スロットル開度が、アイドリング中でも0%にならない	•車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が0%にならないことがあります。
OBD II 接続時に、待受画面の項目の内容が、車両のメーターと異なる	• 車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。
OBD II 接続中に、突然本機の電源がOFFになった	• OBD IIアダプターのコネクターが外れていないか確認してください。車両の振動等によってコネクターが緩むことがあります。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧　：DC 12V（マイナスアース車専用）
消費電流　：待機時：200mA以下（無線OFF時）
　最大：360mA以下
受信方式　：［GPS部］
　16チャンネル/パラレル受信方式
　［レーダー部］
　スイープオシレーター式ダブルスーパーヘテロダイン方式
測位更新時間：最短 0.2秒
表示部　：MVA液晶ディスプレイ ワイド3.2インチ
受信周波数　：［GPS部］1.6GHz帯
　［レーダー部］Xバンド/Kバンド
　［UHF部］336～470MHz帯
　［VHF部］154～163MHz帯

動作温度範囲：－20℃～＋85℃
　（UHF/VHF部：－10℃～＋60℃）
外形寸法　：［本機］
　101（W）×56（H）×15（D）mm
　［アンテナ部］
　61（W）×21（H）×49（D）mm
　［リモコン］
　34（W）×56（H）×5（D）mm
　（突起部除く）
重量　：［本機］約95g（接続ケーブル、microSDカード含む）
　［アンテナ部］約106g（接続ケーブル含む）
　［リモコン］約10g（電池含む）

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
　なお、本文中ではTMや ® などの記号を記載しない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

地図データベースについて

MAPPLEデジタル地図データ　2010年8月27日発行
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図　2万5千分の1地形図　20万分の1地勢図　100万分の1日本、50万分の1地方図を使用した。（承認番号　平22業使、第24-M049231号　平22業使、第25- M049231号　平22業使、第27-M049231号　平22業使、第28-M049231号）
© 株式会社　昭文社

【データについて】
本地図データ構築にあたっては使用した情報は下記の基準により、調査・取材を行ったものです。
・主要道路の開通や主要設備の開設・閉鎖、市町村合併や町名の新設といった重要情報と取材や情報提供によって取得した店舗改廃情報等については、2010年12月29日までに判明した2011年4月1日までに実施される情報に基づいています。
・その他の情報については、概ね2010年6月24日から2010年9月30日までに取得した情報に基づいています。

＜ご注意＞
・データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることもありますのでご了承ください。
・いかなる形式においても著作権者に無断でこのデータの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。